## 【表紙】

【提出書類】 訂正有価証券届出書

**【提出日】** 平成28年11月18日提出

【発行者名】 三井住友アセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松下 隆史

【本店の所在の場所】 東京都港区愛宕二丁目5番1号

【事務連絡者氏名】 土田 雅央

【電話番号】 03-5405-0740

【届出の対象とした募集(売出)内国投資

【庙山の対象とした券集(元山)内国投員 信託受益証券に係るファンドの名称】

₹(売出)内国投資 YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジな

し)

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円へッ

ジ)

【届出の対象とした募集(売出)内国投資

信託受益証券の金額】

継続募集額(平成28年5月20日から平成29年5月18日まで)

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジ

なし)

1兆5,000億円を上限とします。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円

ヘッジ)

1兆5,000億円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

#### 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年 5月19日付をもって提出しました「YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)」および「YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)」の有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)について、平成28年11月18日に半期報告書を提出したことに伴う関係情報の更新、ファンド情報の更新等を行うため、本訂正届出書により訂正を行うものです。

### 2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部\_\_\_\_\_\_は訂正部分を示し、<更新後>に記載している内容は原届出書が更新されます。また、原届出書の「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表」に中間財務諸表(比較情報を除きます。)の記載事項が追加されます。

#### 第二部【ファンド情報】

#### 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (3)【ファンドの仕組み】

#### <更新後>

## イ 当ファンドの関係法人とその役割

(イ)委託会社 「三井住友アセットマネジメント株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の運用指図、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の作成等を行います。

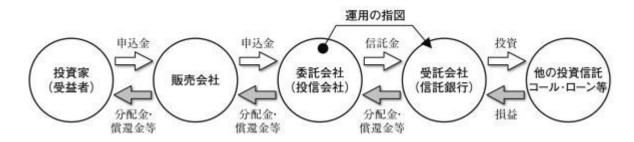
(口)受託会社 「三菱UF」信託銀行株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の保管・管理・計算等を行います。なお、信託事務の一部につき、日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託することがあります。また、外国における資産の保管は、その業務を行うに充分な能力を有すると認められる外国の金融機関が行う場合があります。

### (八)販売会社

委託会社との間で締結される販売契約(名称の如何を問いません。)に基づき、当ファンドの 募集・販売の取扱い、投資信託説明書(目論見書)の提供、受益者からの一部解約実行請求の 受付け、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を行います。

## 運営の仕組み



### ロ 委託会社の概況

### (イ)資本金の額

2,000百万円 (平成28年 9月30日現在)

## (口)会社の沿革

昭和60年7月15日 三生投資顧問株式会社設立

昭和62年2月20日 証券投資顧問業の登録

昭和62年6月10日 投資一任契約にかかる業務の認可

平成11年1月1日 三井生命保険相互会社の特別勘定運用部門と統合

平成11年2月5日 三生投資顧問株式会社から三井生命グローバルアセットマネジメント

株式会社へ商号変更

平成12年 1 月27日 証券投資信託委託業の認可取得

三井住友アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券) ポルケ12日1日 - 住ちライフ・インベフトメント株式会社 フミヤイ グローバル佐信

平成14年12月1日 住友ライフ・インベストメント株式会社、スミセイ グローバル投信 株式会社、三井住友海上アセットマネジメント株式会社およびさくら 投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友アセットマネジメント株式 会社に商号変更

平成25年4月1日 トヨタアセットマネジメント株式会社と合併

## (ハ)大株主の状況

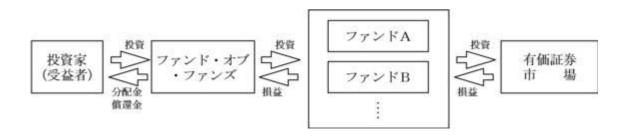
(平成28年10月1日現在)

名称	住所	所有	比率
<b>石</b> 柳	1生刊	株式数	(%)
株式会社三井住友フィナンシャル グループ	東京都千代田区丸の内一丁目 1番2号	10,584	60.0
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目 4 番35号	3,528	20.0
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区神田駿河台三丁目 9 番地	3,528	20.0

## ハ ファンドの運用形態 (ファンド・オブ・ファンズによる運用)

一般に、「ファンド・オブ・ファンズ」においては、株式や債券などの有価証券に直接投資するのではなく、複数の他の投資信託(ファンド)を組み入れることにより運用を行います(投資信託に投資する投資信託)。また、種々の特長を持った投資信託を購入することにより、効率的に資産配分を行います。

## 〔ファンド・オブ・ファンズによる運用〕



## 2【投資方針】

## (1)【投資方針】

## < 更新後 >

#### イ 基本方針

当ファンドは、投資対象とする外国投資信託および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、中長期的に信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。

## 口 投資態度

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

- (イ)主として、「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド(USD Iアキュムレーティング・クラス)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」への投資を通じて、中長期的に信託財産の安定的な成長を目指して運用を行います。
- (ロ)投資対象外国投資信託を通じて、主として、世界の様々な種類の債券等に投資するとともに、 デリバティブ取引を行います。
  - 1.新興国を含む世界の債券等(国債、政府機関債、投資適格社債、モーゲージ証券、資産担

保証券、ハイイールド社債、貸付債権(バンクローン)等)に分散投資するとともに、デ リバティブ取引を行います。

- 2.マクロ経済の見通しや上記債券等の分析・評価等をもとに、投資環境の変化に応じて、 ポートフォリオを機動的に変更します。
- 3.債券および通貨等に関連するデリバティブ取引を活用することで柔軟な運用を行い、トー タルリターンの獲得を目指します。
- 4.外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- (ハ)「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券を通じて、主として円貨建て短期公社債お よび短期金融商品に投資します。
- (二)原則として、投資対象外国投資信託の投資比率を高位に保ちます。
- (ホ)資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
- (へ)主要投資対象とする投資信託証券は、下記の通りとします。
  - a.ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド (USD Iアキュムレーティング・クラス)

投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・
	エルエルシー
主要運用対象	主として世界各国の各種債券セクターに投資するとともに、デリ
	バティブ取引等を行います。
運用の基本方針	・分散された債券ポートフォリオを構築するとともに、ロング・
	ポジションおよびショート・ポジションを組み合わせた柔軟な
	運用を行うことにより、中長期に安定したトータル・リターン
	の獲得を目指します。
	・原則として対円での為替ヘッジを行いません。

b.マネー・マーケット・マザーファンド

運用会社	社 三井住友アセットマネジメント株式会社	
主要運用対象	円貨建ての短期公社債および短期金融商品	
運用の基本方針	安定した収益の確保を目指します。	

上記ファンドの詳細に関しましては、後述の〔参考情報:投資対象とする投資信託証券の 概要〕をご覧ください。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)

- (イ) 主として、「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ ファンド(JPY Iアキュムレーティング・クラス)」および「マネー・マーケット・マ ザーファンド」への投資を通じて、中長期的に信託財産の安定的な成長を目指して運用を行い
- (口)投資対象外国投資信託を通じて、主として、世界の様々な種類の債券等に投資するとともに、 デリバティブ取引を行います。
  - 1.新興国を含む世界の債券等(国債、政府機関債、投資適格社債、モーゲージ証券、資産担 保証券、ハイイールド社債、貸付債権(バンクローン)等)に分散投資するとともに、デ リバティブ取引を行います。
  - 2.マクロ経済の見通しや上記債券等の分析・評価等をもとに、投資環境の変化に応じて、 ポートフォリオを機動的に変更します。
  - 3.債券および通貨等に関連するデリバティブ取引を活用することで柔軟な運用を行い、トー タルリターンの獲得を目指します。
  - 4.外貨建資産については、原則として米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスク の低減を図ります。
- (ハ)「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券を通じて、主として円貨建て短期公社債お

よび短期金融商品に投資します。

- (二)原則として、投資対象外国投資信託の投資比率を高位に保ちます。
- (ホ)資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
- (へ)主要投資対象とする投資信託証券は、下記の通りとします。
  - a. ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド (JPY Iアキュムレーティング・クラス)

投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・
	エルエルシー
主要運用対象	主として世界各国の各種債券セクターに投資するとともに、デリバ
	ティブ取引等を行います。
運用の基本方針	・分散された債券ポートフォリオを構築するとともに、ロン
	グ・ポジションおよびショート・ポジションを組み合わせた
	柔軟な運用を行うことにより、中長期に安定したトータル・
	リターンの獲得を目指します。
	・原則として米ドル売り円買いの為替取引を行います。

## b.マネー・マーケット・マザーファンド

運用会社	三井住友アセットマネジメント株式会社	
主要運用対象	円貨建ての短期公社債および短期金融商品	
運用の基本方針	安定した収益の確保を目指します。	

上記ファンドの詳細に関しましては、後述の〔参考情報:投資対象とする投資信託証券の概要〕をご覧ください。

# ファンドの特色

- 1
- 実質的に世界の様々な種類の債券等に分散投資するとともに、デリバティブ 取引を活用することにより、中長期的に信託財産の安定的な成長を目指して 運用を行います。
- □ ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。
- マクロ経済の見通しや各資産の分析・評価等をもとに、投資環境の変化に応じて、ポート フォリオを機動的に変更します。
- 債券および通貨等に関連するデリバティブ取引を活用することで、ロング(買い)のみではなく、柔軟にショート(売り)も行い、市場動向に左右されにくい運用を目指します。
- 2 主要投資対象とする外国投資信託の運用は、ニューバーガー・バーマン・ グループ(以下、「ニューバーガー・バーマン」)が行います。
  - フレキシブルな債券運用に強みを持つニューバーガー・バーマンが運用する外国投資 信託証券を主要投資対象とします。
- 3

(為替ヘッジなし)、(米ドル円ヘッジ)の2つのファンドがあります。

## (為替ヘッジなし)

■ 外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

## (米ドル円ヘッジ)

- 外貨建資産については、原則として米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの 低減を図ります。
- 外国投資信託証券を通じて保有する米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該 通貨の為替変動の影響を受けます。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

# ファンドのしくみ

□ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。



※「ニューバーガー・パーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド」の各クラスの組入比率を原則として高位に保ちます。したがって、ファンドの実質的な主要投資対象は世界の債券、債券および通貨等に関連するデリパティブ取引となります。

# 「グローバル債券ロング・ショート戦略」の特徴

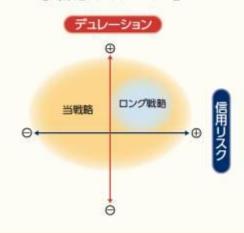
# [ 当戦略の概要]

	ロング戦略 「ストラテジック・ インカム戦略」	当戦略 「グローバル債券ロング・ ショート戦略」	
運用開始	2003年7月	2013年10月	
運用戦略の ポイント 資産配分を機動的に変更		資産配分を機動的に変更 (為替戦略も含む)	
デュレー ション	原則としてロングのみ	<u>ショートも活用する</u> ※デュレーションをマイナスにする 場合もある。	
信用リスク	原則としてロングのみ	ロングのみでなく、 柔軟にショートも行う ※ショートはCDXなどのデリバティブ で実施。現物の空売りは行わない。	

- ■当ファンドの組入れファンドが採用するニューバーガー・バーマン「グローバル債券ロング・ショート戦略」(以下、「当戦略」)は、約13年の運用実績を持つ同社債券ファンドの「ストラテジック・インカム戦略」と同様の体制、類似したプロセスで運用を行います。
- □「ストラテジック・インカム戦略」は ロング戦略で運用を行い、世界の 様々な債券等に投資し、資産配分 を機動的に変更します。

(出所)ニューパーガー・パーマンのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

# [ 戦略のイメージ]



■当戦略は、ショート戦略も活用して 運用を行う「リキッド・オルタナ ティブ」です。金利上昇等の投資 環境の変化に対してより柔軟に 対応し、安定的なリターンを追求 します。

#### [ご参考]リキッド・オルタナティブの概要 伝統的資産運用 リキッド・オルタナティブ 従来のオルタナティブ投資 ・低流動性ヘッジファンド 株式ロング・ショート ペンチマーク型運用 規制による透明性 絶対収益志向の ·地域/格付け/時価総額 ・マルチマネージャー ・低い透明性 增加 向上 など、固定区分 債券ロング・ショート ・グローバル・マクロ 運用戦略の 手数料低減ニーズ ・タクティカル・ 多樣化 アロケーション 流動性向上ニーズ ・イベント・ドリブン

(出所)ニューバーガー・バーマンのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記は一般的なリキッド・オルタナティブの特徴の例示を目的とするものであり、すべてのケースに当てはまるとは限りません。

# 転換期を迎える債券市場

# 米国・英国・欧州(ユーロ圏)の 金利と社債スプレッドの推移



- ■米国の政策金利引上げ等によって長期 にわたる低金利相場が転換する可能性 があります。
- ■金利上昇局面でも安定的なリターンを 追求できる投資戦略が有効であると考 えられます。
- (注1)データは2007年1月末~2016年9月末。
- (注2) 短期金利は、米ドルはFOMC誘導金利目標、 英ポンドはイングランド銀行政策金利、ユーロは 欧州中央銀行発表金利を使用し、各国・地域の GDPで加重平均して算出。10年金利は、米国 10年国債、英国10年国債、ドイツ10年国債の 利回りを各国・地域のGDPで加重平均して算出。 GDPは米ドル建て、名目ベース。グローバル社債 スプレッドはブルームバーグ・バークレイズ・ グローバル社債インデックスのオプション調整 後スプレッドを使用。
- 後スプレッドを使用。 (出所)ニューパーガー・パーマン、Bloomberg、IMFの データを基に三井住友アセットマネジメント作成

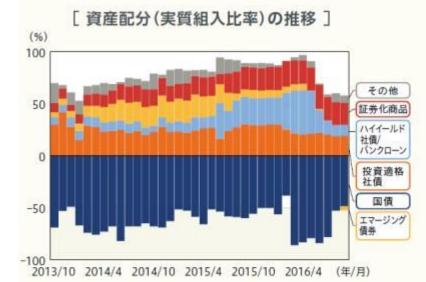
# [ 米国政策金利の予測(先物レート)]



(注)データは2016年9月末時点。(出所)Bloombergのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記は指数等の過去の実績および将来の予想であり、当ファンドの将来の運用成果や今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

# 組入れファンドの運用戦略:機動的な資産配分



# ■市場動向および見通しに応じて、 フレキシブルに資産配分を変更 します。

(注1)データは2013年10月末〜2016年9月末。 (注2)当ファンドの投資対象であるニュー パーガー・パーマン・グローバル・ボンド・ アブソリュート・リターン・ファンド(米ドル ベース)のデータを使用。

(注3)資産配分は、各資産毎にロング(+)と ショート(-)のポジションの合計値を表示 しています。

(出所)ニューバーガー・バーマンのデータを基に 三井住友アセットマネジメント作成

# [ 多様な資産に投資 ]

国債	·先進国国債 ·先進国物価連動国債 等	
投資適格社債	·先進国投資適格社債 ·投資適格CDX 等	
ハイイールド社債/ パンクローン	・ハイイールド社債 ・パンクローン ・ハイイールドCDX 等	
エマージング債券	・米ドル建てエマージング国債 ・米ドル建てエマージング社債 ・現地通貨建てエマージング国債 等	
証券化商品	<ul><li>・政府系モーゲージ証券</li><li>・非政府系モーゲージ証券</li><li>・CMBS 等</li></ul>	
その他	<ul><li>通貨オーパーレイ</li><li>・現金 等</li></ul>	

※上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託の過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。 また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

# トポイント 1 絶対収益の追求

# [ 当戦略と米国10年国債利回りの推移]



■機動的な資産配分の変更を通じ、金利 上昇・低下両局面で安定的な収益の 獲得を目指します。

- (注1)データは2013年9月末~2016年9月末。当戦略は2013年9月末を100として指数化。
- (注2)当戦略は、当ファンドの投資対象であるニュー パーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソ リュート・リターン・ファンド(費用控除後、米ドル ベース)のデータを使用。
- (出所)ニューパーガー・パーマン、Bloombergの データを基に三井住友アセットマネジメント 作成

# トポイント 2 他資産と低相関

# [他資産との相関係数]



■当戦略の運用実績と他資産との相関は、概ね低相関となっており、他の資産 クラスの動向に左右されにくい運用となっています。

#### 相関係数とは

2つのデータの連動性の強さを表す統計 指標です。

-1~1の間の数値で表され、数値が1に 近いほど正の相関が、-1に近いほど負の 相関が強いことを表します。

(0の場合は2つのデータの間に相関が ないことを表します)

- (注1)データは2013年9月30日から2016年9月30日。当戦略は、当ファンドの投資対象であるニューバーガー・パーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンドのリターン(費用控除後、米ドルベース)を使用。
- (注2)国内債券はNOMURA BPI総合インデックス、米国国債はブルームパーグ・パークレイズ米国国債インデックス、米国ハイイールド 社債はブルームパーグ・パークレイズ米国ハイイールド社債インデックス、パンクローンはS&P/LSTAレパレッジド・ローン・インデックス、 エマージング債券はブルームパーグ・パークレイズEM USD アグリゲート・インデックス、国内株式はTOPIX(配当込み)、米国株式は S&P500(配当込み)。円建て資産については円ペースのリターン、外資建て資産については米ドルペースのリターンを使用。 (出所)ニューパーガー・パーマン、FactSet、Bloombergのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成
- ※上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託の過去の実績であり、当ファンドの運用実績ではありません。 また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

# 投資対象とする外国投資信託の運用会社について

- □ニューバーガー・バーマンは1939年創業の米国の独立系運用会社です。
- □株式、債券、オルタナティブ資産運用等を世界の機関投資家、富裕層向けに提供しています。

NEUBERGER BERMAN

## [ ニューバーガー・バーマンの概要 ]

立	B	1939年6月22日
員	数	約2,000名
	点	世界19ヵ国29拠点
		約2,462億米ドル(約25兆円)
債券運用残高		約1,139億米ドル (約12兆円)
	員用資産	員 数 点 用資産残高

(注)データは2016年6月末時点。円換算値は同時点の為替レート (1米ドル=103.2円)で換算。

(出所)ニューパーガー・パーマン、Bloombergのデータを基に三井 住友アセットマネジメント作成



本社オフィスピル:米国ニューヨーク

 経験豊富なアセット・アロケーション担当のポート フォリオ・マネージャー(平均業界経験年数:30年) が、100名超の運用プロフェッショナルを擁する債券 運用調査部門のリソースを活用。

「当戦略の運用体制 ]

 債券種別毎に専任のポートフォリオ・マネージャーを 配置。債券種別毎の期待リターン・リスクの算出に 関与するほか、種別毎の業種選択・銘柄選択の意思 決定も行う(リサーチ・アナリストによるボトムアップ・ リサーチを活用)。

## 「受賞歴]



当ファンドが主要な投資対象とする ニューバーガー・バーマン・グローバル・ ボンド・アプソリュート・リターン・ファンドは、 英国の金融雑誌「Global investor/isf」 誌が主催する[Investment Excellence Awards]の2014年Fund Launch of the Year (Global部門) にて優秀賞を 受賞しました。

※上記の評価は過去の一定期間の実績であり、当ファンドの 将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありま せん。

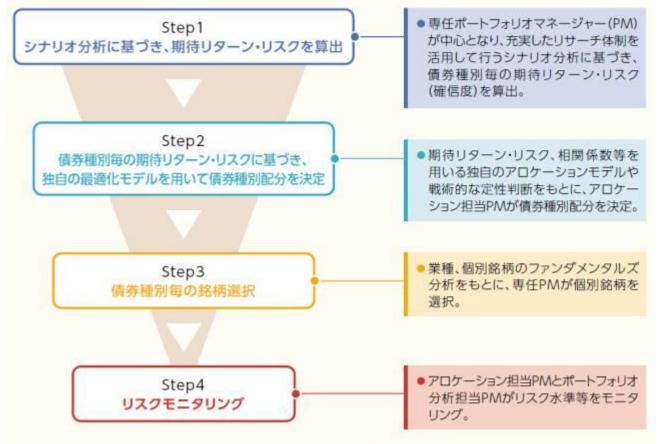
## 「 リキッド・オルタナティブ戦略の受託残高推移 ]



(注)円換算値は各時点の為替レートで換算。 (出所)ニューバーガー・パーマン、Bloombergのデータを 基に三井住友アセットマネジメント作成

## 「当戦略の運用プロセス]

- ■マクロ経済見通しをもとに、債券種別毎のシナリオ分析を実施します。
- ■シナリオ分析を通じて算出した期待リターン・リスク等をもとに、債券種別配分を決定します。
- □ファンダメンタルズ分析をもとに、債券種別毎に銘柄選択を実施します。



(出所)ニューパーガー・パーマンのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※上記の運用プロセスは2016年9月末現在のものであり、今後変更される場合があります。

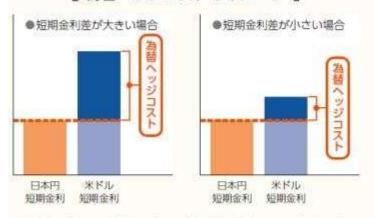
# 為替ヘッジについて

## [対円での為替ヘッジの効果]



■当ファンドの(米ドル円ヘッジ)では、 原則として純資産総額とほぼ同額 程度の米ドル売り円買いの為替取引 を行い、対円での為替変動リスクの 低減を図ります。なお、実質的な通貨 配分にかかわらず、米ドル売り円買い の為替取引を行うため、米ドル以外の 組入通貨については、米ドルに対する 当該通貨の為替変動の影響を受け ます。

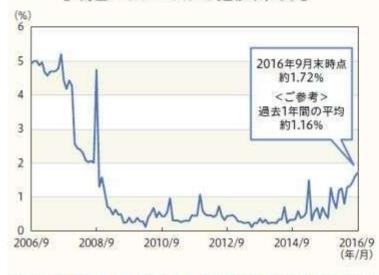
## 「 為替ヘッジコストのイメージ ]



(注)上記は、対円での為替ヘッジコスト(費用)を説明するイメージです。日本円の短期金利が米ドルの短期金利を上回ると、為替ヘッジプレミアム(収益)となります。

- ■対円での為替ヘッジには、為替ヘッジ コストがかかります。例えば、米ドル 売り円買いの為替ヘッジを行う場合、 日米の短期金利差相当分が為替ヘッジ コスト\*となります。米国の金利上昇等 により日米の短期金利差が拡大した 場合、為替ヘッジコストが増加します。
- \* 通貨の先渡取引等を利用した実際の 為替ヘッジコストは、常給要因等により 大きく変動することがあります。

## [ 為替ヘッジコストの推移(年率)]



- ■日米の金融緩和政策により、為替ヘッジコストは最低水準で推移してきました。
- ■2015年12月の米国の利上げ実施や 2016年2月の日本のマイナス金利導入 の影響により、足もとで為替ヘッジ コストは増加しています。
- (注1)データは2006年9月末~2016年9月末。
- (注2) 為替ヘッジコストは、各月末時点における米ドル・ 円のスポットレートと1ヵ月物フォワードレートを 用いて算出し年率換算。
- (出所)投資信託協会のデータを基に三井住友アセット マネジメント作成

※上記は過去のデータを基に委託会社が算出した結果であり、当ファンドの将来の運用成果や今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

## (4)【分配方針】

#### <更新後>

年1回(原則として毎年2月19日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配金額を決定します。

- イ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。
- ロ 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対 象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金 の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ハ 留保益の運用については特に制限を定めず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を 行います。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

#### 3【投資リスク】

### <更新後>

## イ ファンドのもつリスクの特性

当ファンドは、投資信託を組み入れることにより運用を行います。当ファンドが組み入れる投資信託は、主として内外の債券を投資対象としており、その価格は、保有する債券の値動き、当該発行者の経営・財務状況の変化、為替相場の変動等の影響により上下します。当ファンドが組み入れる投資信託の価格の変動により、当ファンドの基準価額も上下します。基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。したがって、当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものでもありません。また、当ファンドは、預貯金や保険契約と異なり、預金保険、貯金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。登録金融機関は、投資者保護基金には加入しておりません。

当ファンドが有するリスク等(他の投資信託の組入れを通じた実質的なリスク等となります。) のうち主要なものは、以下の通りです。

## (イ)債券市場リスク

内外の政治、経済、社会情勢等の影響により債券相場が変動した場合、ファンドの基準価額が 下落する要因となります。また、ファンドが保有する個々の債券については、下記「信用リス ク」を負うことにもなります。

## (ロ)信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品に債務不履行が発生あるいは懸念される場合に、 当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあ ります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。有価証券等の格付けが低い 場合は、格付けの高い場合に比べてこうしたリスクがより高いものになると想定されます。

## (ハ)ロング・ショート運用等のリスク

ファンドは各種派生商品(先物取引、オプション取引、各種スワップ取引等)や為替予約取引等を活用して、ロング(買い)ポジションとショート(売り)ポジションを構築し、組み合わせて運用します。ロング対象市場が下落した場合、またはショート対象市場が上昇した場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

また、ロングポジションとショートポジションの合計エクスポージャーが、ファンドの純資産 総額を大きく上回ることがあり、ファンドの基準価額が大きく変動することがあります。

## (二)為替変動リスク

(為替ヘッジなし)(米ドル円ヘッジ)

外貨建資産への投資は、円建資産に投資する場合の通常のリスクのほかに、為替変動による影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落(円高)する場合、円ベースでの評価額は下落することがあります。為替の変動は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

#### (米ドル円ヘッジ)

投資する外国投資信託において、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの 為替取引を行います。したがって、当該外国投資信託に組み入れられている米ドル建て資産に ついては、為替の変動による影響は限定的と考えられます(ただし、完全に為替変動リスクを 回避することはできません。)。なお、当該外国投資信託に組み入れられている米ドル建て以 外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。

#### (ホ)カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化や混乱などによって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

#### (へ)市場流動性リスク

ファンドの資金流出入に伴い、有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、必要な取引ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## (ト)「絶対収益追求型」に関する留意点

ファンドは、特定の市場の動向に左右されにくい収益の追求を目指すものであることから、商品分類上の補足分類として「絶対収益追求型」とされますが、元本割れが生じないことを意味するものではありません。また、(為替ヘッジなし)は、米ドルベースでの安定的な成長を目指すものであり、為替変動の影響による円ベースでの収益の変動に関しては考慮されていません。

#### (チ)換金制限等に関する留意点

投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

#### (リ)収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払 われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



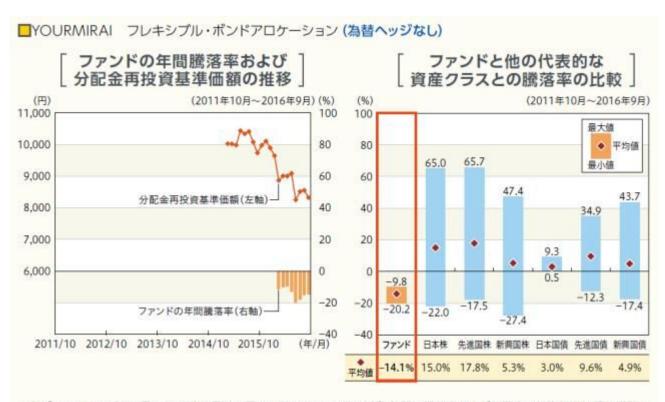
分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部 払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額 の値上がりが小さかった場合も同様です。

## ロ 投資リスクの管理体制

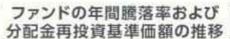
リスク管理の実効性を高め、また、コンプライアンスの徹底を図るために、運用部門から独立した組織(リスク管理部および法務コンプライアンス部)を設置し、ファンドの投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる確認等を行っています。リスク管理部では、主に投資信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングを行います。また、法務コンプライアンス部では、主に法令・諸規則等の遵守状況についての確認等を行います。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価委員会、リスク管理委員会およびコンプライアンス委員会への報告が義務づけられています。

#### (参考情報)投資リスクの定量的比較



- ※左グラフは2011年10月~2016年9月の各月末におけるファンドの直近1年間の騰落率および分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。右グラフは同期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。
- ※ファンドの設定日が2015年2月20日のため、左グラフの分配金再投資基準価額は2015年2月末以降のデータを、左右グラフのファンドの騰落率については各月末の直近1年間の騰落率であるため、ファンド設定1年後の2016年2月末以降のデータを表示しています。
- ※ファンドの分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは 異なります。分配実績がない場合は、分配金再投資基準価額は基準価額と同じです。
- ※ファンドの騰落率は、分配金再投資基準価額をもとに計算しており、実際の基準価額をもとに計算したものとは異なります。
- ※右グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、すべての資産クラスがファンドの 投資対象とは限りません。

## ■YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)



# 「ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較



- ※左グラフは2011年10月~2016年9月の各月末におけるファンドの直近1年間の騰落率および分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。右グラフは同期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。
- ※ファンドの設定日が2015年2月20日のため、左グラフの分配金再投資基準価額は2015年2月末以降のデータを、左右グラフのファンドの騰落率については各月末の直近1年間の騰落率であるため、ファンド設定1年後の2016年2月末以降のデータを表示しています。
- ※ファンドの分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。分配実績がない場合は、分配金再投資基準価額は基準価額と同じです。
- ※ファンドの騰落率は、分配会再投資基準価額をもとに計算しており、実際の基準価額をもとに計算したものとは異なります。
- ※右グラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、すべての資産クラスがファンドの 投資対象とは限りません。

#### <各資産クラスの指数>

日本株…TOPIX配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイインデックス(グロス配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース)

日本国債···NOMURA-BPI(国債)

先進国債・・・シティ世界国債インデックス(除く日本、円ペース)

新興国債・・・・Pモルガン・ガパメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケッツ・グローバル・ダイバーシファイド(円ペース)

幸浦外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ペースとしております。

「TOPIX(配当込み)」は、株式会社乗京証券取引所が算出、公表する指数で、東京証券取引所第一部に上場している内国普通株式全部柄を 対象としています。

「MSCIコクサイインデックス(グロス配当込み、円ペース)」は、MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。

「MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース)」は、MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。

[NOMURA-BPI (国債)]は、野村證券株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。

「シティ世界国債インデックス(除く日本、円ペース)」は、Citigroup Index LLCが開発した指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象と しています。

[JPモルガン・ガパメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケッツ・プローバル・ダイパーシファイド(円ペース)]は、J.P. Morganが 算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

申上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および 許諾者は、当ファンドの連用成果等に関して一切責任を負いません。

#### 4【手数料等及び税金】

#### (5)【課税上の取扱い】

#### <更新後>

#### イ 個別元本について

- (イ)追加型株式投資信託について、受益者毎の信託時の受益権の価額等(申込手数料および当該申 込手数料にかかる消費税等相当額は含まれません。)が当該受益者の元本(個別元本)にあた ります。
- (ロ)受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を 行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファ ンドを複数の販売会社で取得する場合については、各販売会社毎に個別元本の算出が行われま す。また、同一販売会社であっても同一受益者の顧客口座が複数存在する場合や、「分配金受 取りコース」と「分配金自動再投資コース」を併用するファンドの場合には、別々に個別元本 の算出が行われることがあります。
- (八)受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から 当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。 (「元本払戻金(特別分配金)」については、下記の(収益分配金の課税について)を参 照。)
- ロ 一部解約時および償還時の課税について

個人の受益者については、一部解約時および償還時の譲渡益が課税対象となり、法人の受益者に ついては、一部解約時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

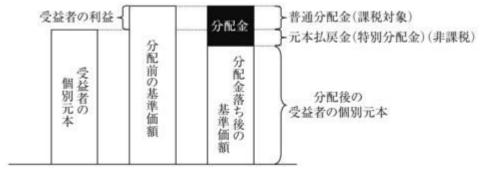
## ハ 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。



収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



上記 、 の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

## 二 個人、法人別の課税の取扱いについて

#### (イ)個人の受益者に対する課税

. 収益分配時

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。確定申告による総合課税または申告分離課税の選択も可能です。

- . 一部解約時および償還時
  - 一部解約時および償還時の譲渡益については、20.315%(所得税15.315%および地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。ただし、特定口座(源泉徴収選択口座)の利用も可能です。

また、一部解約時および償還時の損失については、確定申告により、収益分配金、特定公社 債等(公募公社債投資信託を含みます。)の譲渡益および利子等、他の上場株式等にかかる 譲渡益および配当等との通算が可能です。

### (口)法人の受益者に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%(所得税のみ)の税率で源泉徴収されます。

当ファンドは、課税上は株式投資信託として取り扱われます。

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」の適用対象です。ただし、販売会社によっては当ファンドをNISA、ジュニアNISAでの取扱い対象としない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

なお、当ファンドは、配当控除の適用はありません。

少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で、 未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、年間80 万円の範囲で、新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が5年 間非課税となります。NISA、ジュニアNISAのご利用には、販売会社での専用口座の開 設等、一定の要件があります。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

当ファンドの外貨建資産割合および非株式割合

- a.YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし) 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 非株式割合に関する制限はありません(約款規定なし)。
- b. YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ) 外貨建資産への直接投資は行いません。 非株式割合に関する制限はありません (約款規定なし)。

上記「(5)課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、平成28年9月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家に確認されることをお勧めいたします。

## 5【運用状況】

<更新後>

## (1)【投資状況】

## YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

平成28年 9月30日現在

資産の種類	D種類 国 / 地域		投資比率 (%)	
投資証券	アイルランド	11,064,719	97.25	
親投資信託受益証券	日本	10,002	0.09	
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		302,978	2.66	
合計(純資産総額)	11,377,699	100.00		

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

平成28年 9月30日現在

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
投資証券	アイルランド	23,657,789	83.16
親投資信託受益証券	日本	10,002	0.04
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		4,781,100	16.80
合計(純資産総額)		28,448,891	100.00

## (2)【投資資産】

### 【投資有価証券の主要銘柄】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

# イ 主要投資銘柄

平成28年 9月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
アイルランド		ニューバーガー・バーマン・グロー バル・ボンド・アブソリュート・リ ターン・ファンド(USD Iア キュムレーティング・クラス)	10,738.14	968.72	10,402,356	1,030.41	11,064,719	97.25
日本		マネー・マーケット・マザーファン ド	9,967	1.0039	10,005	1.0036	10,002	0.09

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

### ロ 種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
投資証券	97.25
親投資信託受益証券	0.09
合計	97.34

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

#### イ 主要投資銘柄

平成28年 9月30日現在

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
アイルランド		ニューバーガー・バーマン・グロー バル・ボンド・アブソリュート・リ ターン・ファンド(JPY Iア キュムレーティング・クラス)	23,925.27	935.38	22,379,222	988.82	23,657,789	83.16
日本	親投資信託受 益証券	マネー・マーケット・マザーファンド	9,967	1.0039	10,005	1.0036	10,002	0.04

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

#### ロ 種類別の投資比率

平成28年 9月30日現在

種類	投資比率(%)
投資証券	83.16
親投資信託受益証券	0.04
合計	83.19

## 【投資不動産物件】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし) 該当事項はありません。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ) 該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

該当事項はありません。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

# (3)【運用実績】

## 【純資産の推移】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

年月日		純資産総額 (円)		1万口当たりの 純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期	(平成28年 2月19日)	12,476,402	12,476,402	8,795	8,795
	平成27年 9月末日	14,837,935		9,726	
	10月末日	15,237,669		9,968	
	11月末日	13,864,350		10,098	
	12月末日	13,754,786		9,886	
	平成28年 1月末日	13,721,711		9,639	
	2月末日	12,606,020		8,860	
	3月末日	12,459,899		9,000	
	4月末日	12,378,236		8,996	
	5月末日	12,384,322		9,079	
	6月末日	11,241,452		8,243	
	7月末日	11,615,162		8,508	
	8月末日	11,687,947		8,547	
	9月末日	11,377,699		8,317	

# YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

年月日		純資産総額 (円)		1万口当たりの 純資産額(円)	
		(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1期	(平成28年 2月19日)	54,727,483	54,727,483	9,240	9,240
	平成27年 9月末日	52,788,226		9,641	
	10月末日	57,590,988		9,807	
	11月末日	57,466,932		9,785	
	12月末日	57,722,793		9,745	
	平成28年 1月末日	56,103,057		9,472	
	2月末日	50,304,660		9,250	
	3月末日	45,094,282		9,464	
	4月末日	46,259,753		9,708	
	5月末日	46,174,826		9,689	
	6月末日	41,901,552		9,463	

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

7月末日	36,645,454	9,628	
8月末日	37,221,681	9,775	
9月末日	28,448,891	9,686	

## 【分配の推移】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

	計算期間	1万口当たり分配金(円)
第1期	平成27年 2月20日~平成28年 2月19日	0

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

	計算期間	1万口当たり分配金(円)
第1期	平成27年 2月20日~平成28年 2月19日	0

### 【収益率の推移】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

	収益率(%)
第1期	12.1
第2期(中間期)	5.7

(注)収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除した ものをいいます。

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)

	収益率(%)
第1期	7.6
第2期(中間期)	5.4

(注)収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配落基準価額を控除した額を前期末分配落基準価額で除した ものをいいます。

#### (4)【設定及び解約の実績】

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)

	設定口数(口)	解約口数(口)
第1期	23,808,622	9,622,816

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注)本邦外における設定および解約の実績はありません。

## YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)

	設定口数 (口)	解約口数(口)
第1期	61,757,809	2,531,775
第2期(中間期)	139,599	21,292,157

(注)本邦外における設定および解約の実績はありません。

## 参考情報



# 主要な資産の状況

# ▶投資対象とする投資信託の現況

□ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド (USD Iアキュムレーティング・クラス) / (JPY Iアキュムレーティング・クラス)

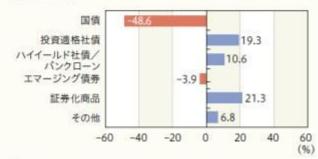
当該各投資信託をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・ リターン・ファンド」のポートフォリオの状況は以下の通りです。

## 〈ポートフォリオの状況〉

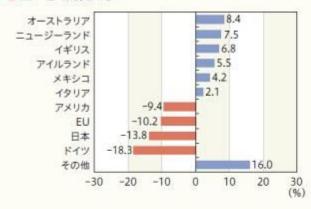
#### ●特性値

平均利回り	2.6%
平均デュレーション	-1.6年
平均格付け	Baa2

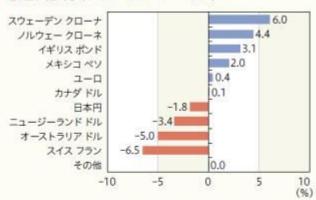
## ●資産配分



## ●国·地域別配分



## ●通貨配分(アクティブ・ウェイト)



- 参平均利回り、平均デュレーションはショートのポジションを含みます。平均利回りは期限前價置考慮後ペース。
- ※平均格付けは、組み入れられている債券にかかる格付けを加重平均(ショートのポジションは含みません)したもので、当ファンドの信用格付けではありません。
- ※資産配分および国・地域別配分は、時価総額(米ドルベース)に対する各ロング(+)とショート(-)のポジションの合計値を表示しています。
- ※通貨配分(アクティブ・ウェイト)は、時価総額(米ドルベース)に対する各通貨ウェイト(原則として、為替予約取引等のエクスポージャーのネットベース)です。
- ※ニューパーガー・パーマン・グループのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

## ■マネー・マーケット・マザーファンド

## 資産別構成

資産の種類	国-地域	比率(%)
特殊債券	日本	91.70
現金・預金・その他の資産	(負債控除後)	8.30
合計(純資産総	(名百)	100.00

# 主要投資銘柄(上位10銘柄)

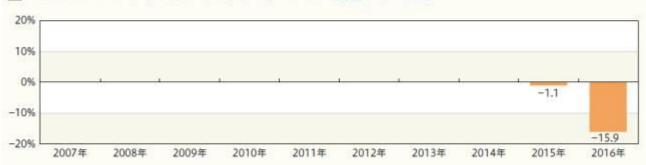
g·地域	種類	銘柄名	利率(%)	償還期限	比率(%)
日本	特殊債券	第874回政府保証 公営企業債券	1.700	2017/04/19	67.91
日本	特殊債券	第880回政府保証 公営企業債券	1.700	2017/11/17	8.33
日本	特殊債券	第870回政府保証 公営企業債券	1.700	2016/12/21	8.20
日本	特殊債券	第16回政府保証 日本政策投資銀行債券	1.800	2017/02/28	7.26

※比率は、マネー・マーケット・マザーファンドの純資産総額に対する時価の比率です。

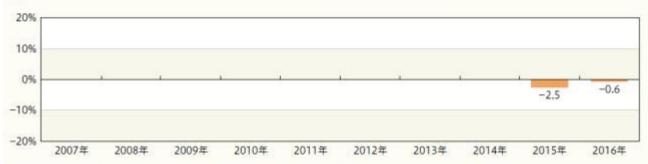
※「主要投資銘柄(上位10銘柄)」は組入有価証券が10銘柄に満たない場合はすべてを記載しています。

# 年間収益率の推移(暦年ベース)

■YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (為替ヘッジなし)



## ■YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)



※2015年のファンドの収益率は、ファンドの設定日(2015年2月20日)から年末までの騰落率を表示しています。

※2016年のファンドの収益率は、年初から2016年9月30日までの騰落率を表示しています。

幸ファンドにはベンチマークはありません。

#### 第3【ファンドの経理状況】

#### <追加>

- 1.当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)ならびに同規則第38条の3、第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。 なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2期中間計算期間(平成28年 2月 20日から平成28年 8月19日まで)の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

#### 【中間財務諸表】

【YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)】

#### (1)【中間貸借対照表】

	<u>(単位:円)</u>
	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	382,549
投資証券	11,021,571
親投資信託受益証券	10,004
流動資産合計	11,414,124
資産合計	11,414,124
負債の部	
流動負債	
未払受託者報酬	1,615
未払委託者報酬	66,190
その他未払費用	239
流動負債合計	68,044
負債合計	68,044
純資産の部	
元本等	
元本	13,675,609
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金(	2,329,529
元本等合計	11,346,080
純資産合計	11,346,080
負債純資産合計	11,414,124

## (2) 【中間損益及び剰余金計算書】

第2期中間計算期間 自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日

(単位:円)

営業収益699,654有価証券売買等損益1,292,675営業収益合計593,021

## 第2期中間計算期間 自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日

	<u> </u>
営業費用	
支払利息	30
受託者報酬	1,615
委託者報酬	66,190
その他費用	14,253
営業費用合計	82,088
営業利益又は営業損失( )	675,109
経常利益又は経常損失( )	675,109
中間純利益又は中間純損失()	675,109
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う中間純損失金額の分配額( )	29,581
期首剰余金又は期首欠損金()	1,709,404
剰余金増加額又は欠損金減少額	229,363
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	229,363
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	144,798
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	144,798
分配金	
ー 中間剰余金又は中間欠損金( )	2,329,529

# (3)【中間注記表】

# (重要な会計方針の注記)

	第2期中間計算期間
項目	自 平成28年 2月20日
	至 平成28年 8月19日
1 . 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券、親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時 価で評価しております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の 最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業 者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の 提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した 場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価 額により評価しております。
2.デリバティブの評価基準及び評価方	為替予約取引
法	個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、 原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。
	外貨建資産等の会計処理

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	第2期中間計算期間
項目	自 平成28年 2月20日
	至 平成28年 8月19日
3.その他財務諸表作成のための基本と	「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条に基づいて処理してお
なる重要な事項	ります。

## (中間貸借対照表に関する注記)

	項目	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)	
1.	当中間計算期間の末日における受益権の総数		13,675,609□
2 .	「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の 6第10号に規定する額	元本の欠損	2,329,529円
3 .	1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	0.8297円
		(10,000口当たりの純資産額	8,297円)

## (中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

# (金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
1.中間貸借対照表計上額、時価及び差 額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計 上額と時価との差額はありません。
	(1) 有価証券(投資証券、親投資信託受益証券) 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引) デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

# (デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (その他の注記)

項目	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
期首元本額	14,185,806円
期中追加設定元本額	1,408,592円
期中一部解約元本額	1,918,789円

# 【YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)】

## (1)【中間貸借対照表】

その他費用

営業費用合計

( 1 )【中間貸借対照表】	
	(単位:円)
	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
資産の部	(1,325) 673,613,127
流動資産	
コール・ローン	1,010,65
投資証券	36,321,6
親投資信託受益証券	10,00
流動資産合計	37,342,28
資産合計	37,342,28
負債の部	
流動負債	
未払受託者報酬	6,09
未払委託者報酬	248,40
未払利息	
その他未払費用	1,19
流動負債合計	255,68
負債合計	255,68
純資産の部	
元本等	
元本	38,073,47
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金( )	986,85
元本等合計	37,086,62
純資産合計	37,086,62
負債純資産合計	37,342,28
(2)【中間損益及び剰余金計算書】	
	(単位:円
	第2期中間計算期間
	自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日
営業収益	
有価証券売買等損益	2,652,77
営業収益合計	2,652,77
営業費用	
支払利息	19
受託者報酬	6,0
委託者報酬	248,40

1,442

256,101

	第2期中間計算期間 自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日
営業利益又は営業損失()	2,396,677
経常利益又は経常損失()	2,396,677
・ 中間純利益又は中間純損失 ( )	2,396,677
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う中間純損失金額の分配額( )	495,935
期首剰余金又は期首欠損金()	4,498,551
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,616,561
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	1,616,561
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,603
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	5,603
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金( )	986,851

# (3)【中間注記表】

# (重要な会計方針の注記)

項目	第2期中間計算期間 自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日
	投資証券、親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時 価で評価しております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の 最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業 者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の 提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した 場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価 額により評価しております。

# (中間貸借対照表に関する注記)

項目		第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
1.		38,073,476□

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

項目		第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)	
2 .	「投資信託財産の計算に関する規則」第55条の	元本の欠損	986,851円
	6第10号に規定する額		
3 .	1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	0.9741円
		(10,000口当たりの純資産額	9,741円)

# (中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

## (金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)	
1.中間貸借対照表計上額、時価及び差 額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計 上額と時価との差額はありません。	
	<ul> <li>(1) 有価証券(投資証券、親投資信託受益証券) 「重要な会計方針の注記」に記載しております。</li> <li>(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引) デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。</li> <li>(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</li> </ul>	

## (デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

# (その他の注記)

項目	第2期中間計算期間 (平成28年 8月19日現在)
期首元本額	59,226,034円
期中追加設定元本額	139,599円
期中一部解約元本額	21,292,157円

#### (参考)

YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)は、「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド(USD Iアキュムレーティング・クラス)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券を、YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)は、「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド(JPY Iアキュムレーティング・クラス)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」受益証券をそれぞれ主要投資対象としており、各中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はすべて各該当ファンドの受益証券であり、「親投資信託受益証券」はすべて該当マザーファンドの受益証券です。

「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド(USD I アキュムレーティング・クラス)」および「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アプソリュート・リターン・ファンド(JPY Iアキュムレーティング・クラス)」は「ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド」の各シェアクラスです。

以下に記載した状況は監査の対象外です。

ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド

ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンドは、アイルランド 籍の外国投資信託です。

なお、以下の財務諸表は、入手しうる直近の現地監査済み財務諸表を委託会社において抜粋して翻訳したものです。

貸借対照表(2015年12月31日現在)

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(米ドル)
流動資産	
損益を通じて公正価値で測定する金融資産	151,698,661
現金および現金同等物	4,647,857
投資有価証券売却未収金	172
受益証券発行未収金	78,151
未収収益およびその他資産	1,630,217
資産合計	158,055,058
流動負債	
損益を通じて公正価値で測定する金融負債	4,292,012
受益証券買戻未払金	22,746
ブローカーに対する債務	808,555
未払費用	209,512
投資有価証券購入未払金	1,638,272
その他の未払金	17,066
ーー 負債(償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産を除く)	6,988,163
償還可能参加型受益証券保有者に帰属する純資産	151,066,895
純資産額	
JPY Iアキュムレーティング・クラス	
期末現在発行済受益証券口数	676,894
純資産額(日本円)	667,376,918
受益証券1口当たり純資産額(日本円)	985.94
USD Iアキュムレーティング・クラス	

期末現在発行済受益証券口数 純資産額(米ドル) 受益証券1口当たり純資産額(米ドル) 3,016,525 30,470,794 10.10

# 投資明細表(2015年12月31日現在) 損益を通じて公正価値で測定する金融資産

元本額	内訳	クーポン	償還日	公正価値 米ドル	純資産 比率(%)
	財務省短期証券 1.32%				,
	米ドル				
2,000,000	米国財務省短期証券	0.00%	21/07/2016	1,994,438	1.3
	財務省短期証券合計			1,994,438	1.3
	資産担保証券 21.79%				
	ユーロ				
320,000	TVN Finance Corp AB	7.38%	15/12/2020	375,825	0.2
	ユーロ合計			375,825	0.2
	英ポンド				
86,732	Bakkavor Finance 2 PIc	8.25%	15/02/2018	131,473	0.0
	英ポンド合計			131,473	0.0
	米ドル				
287,000	Aames Mortgage Investment Trust 2005-4 Class M3	1.20%	25/10/2035	234,033	0.1
575,000	Aames Mortgage Investment Trust 2006-1 Class A4	0.98%	25/04/2036	511,517	0.3
190,000	Accredited Mortgage Loan Trust 2006-1 Class A4	0.70%	25/04/2036	167,765	0.1
660,000	Aegis Asset Backed Securities Trust 2005-3 Class M2	0.90%	25/08/2035	572,033	0.3
441,679	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass- Through Certificates Series 2004 R3 Class M1	1.20%	25/05/2034	409,191	0.2
1,065,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	0.87%	25/01/2036	051 206	0.5
1,005,000	Through Certificates Series 2005-R10 Class M3	0.07/0	23/01/2030	851,286	0.0
340,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	0.91%	25/07/2035	305,707	0.2
040,000	Through Certificates Series 2005-R5 Class M3	0.01/0	20/01/2000	000,707	0.2
600,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	1.05%	25/07/2035	517,767	0.3
000,000	Through Certificates Series 2005-R5 Class M4	1100%	20/01/2000	0,.0.	0.0
990,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	1.12%	25/08/2035	807,221	0.5
,	Through Certificates Series 2005-R6 Class M3			,	
970,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	0.92%	25/09/2035	893,905	0.5
	Through Certificates Series 2005-R7 Class M2				
600,000	Ameriquest Mortgage Securities Inc Asset-Backed Pass-	0.93%	25/10/2035	502,589	0.3
	Through Certificates Series 2005-R8 Class M3				
490,000	Argent Securities Inc Asset-Backed Pass-Through	0.91%	25/10/2035	404,008	0.2
	Certificates Series 2005-W2 Class M1				
875,000	Bear Stearns Asset Backed Securities I Trust 2005-AQ2	0.91%	25/09/2035	757,692	0.5
	Class M1				
600,000	Bear Stearns Asset Backed Securities   Trust 2006-HEI	0.88%	25/12/2035	506,007	0.3
	Class 1M3				
395,578	Bear Stearns Asset Backed Securities Trust 2004-SD3 Class M2	1.67%	25/09/2034	374,841	0.2
202,960	Bear Stearns Asset Backed Securities Trust 2006-2 Class M1	0.84%	25/07/2036	199,756	0.1
350,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC3 Class M2	0.88%	25/06/2035	340,156	0.2
590,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC5 Class M1	0.90%	25/10/2035	522,793	0.3
255,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-0PT2 Class M4	1.40%	25/05/2035	230,602	0.1
625,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-NC1 Class A4	0.73%	25/01/2036	525,429	0.3
134,596	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC1 Class A3	0.57%	25/05/2036	130,110	0.0
615,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC1 Class A4	0.66%	25/05/2036	512,248	0.3

			訂正有	価証券届出書	( 内国投資信訊
344,169	Centex Home Equity Loan Trust 2004-A Class M1	1.02%	25/01/2034	312,662	0.21
3,764,868	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2013-GC15 Class XA	1.25%	10/09/2046	205,581	0.14
2,914,238	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2014-GC25 Class XA	1.09%	10/10/2047	207,540	0.14
2,062,715	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2015-GC27 Class XA	1.45%	10/02/2048	195,114	0.13
965,000	Citigroup Mortgage Loan Trust Inc Class M1	0.70%	25/11/2036	795,431	0.53
978,964	COMM 2013-CCRE12 Mortgage Trust Class XA	1.39%	10/10/2046	70,632	0.05
1,061,608	COMM 2014-CCRE16 Mortgage Trust Class XA	1.25%	10/04/2047	67,611	0.04
1,218,755	COMM 2014-CCRE17 Mortgage Trust Class XA	1.19%	10/05/2047	76,604	0.05
4,225,257	COMM 2014-LC15 Mortgage Trust Class XA	1.39%	10/04/2047	297,700	0.20
3,740,952	COMM 2014-UBS3 Mortgage Trust Class XA	1.34%	10/06/2047	273,485	0.18
2,078,494	COMM 2014-UBS6 Mortgage Trust Class XA	1.07%	10/12/2047	130,160	0.09
330,000	FBR Securitization Trust 2005-2 Class M2	1.17%	25/09/2035	291,167	0.19
270,000	Fieldstone Mortgage Investment Trust Series 2005-1 Class M5	1.55%	25/03/2035	246,503	0.16
400,000	First Franklin Mortgage Loan Trust 2005-FF3 Class M5	1.40%	25/04/2035	356,560	0.24
450,000	GSAMP Trust 2005-HE6 Class M1	0.86%	25/11/2035	423,822	0.28
600,000	GSAMP Trust 2006-HE1 Class M1	0.81%	25/01/2036	501,982	0.33
203,000	Home Equity AssetTrust 2005-8 Class M1	0.85%	25/02/2036	190,332	0.13
	Home Equity Mortgage Loan Asset-Backed Trust Series INABS				
330,000	2005-B Class M3	0.91%	25/08/2035	304,060	0.20
575,000	Home Equity Mortgage Loan Asset-Backed Trust Series INABS 2005-D Class AII4	0.77%	25/03/2036	504,781	0.33
245,000	HSI Asset Securitization Corp Trust 2006-0PT1 Class 2A4	0.72%	25/12/2035	220,922	0.15
1,125,000	HSI Asset Securitization Corp Trust 2006-0PT2 Class M2	0.81%	25/01/2036	923,678	0.61
782,489	JP Morgan Alternative Loan Trust Class 12A3	0.61%	25/06/2037	730,786	0.48
700,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Corp 2005-0PT2 Class M2	0.87%	25/12/2035	629,815	0.42
600,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2006-CH1 Class M1	0.64%	25/07/2036	511,904	0.34
52,890	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2006-CW1 Class A4	0.57%	25/05/2036	52,712	0.03
345,000	JP Morgan Mortgage Acquisition Trust 2007-CH1 Class MV2	0.70%	25/11/2036	300,496	0.20
250,000	Morgan Stanley ABS Capital   Inc Trust 2005-HE3 Class M4	1.40%	25/07/2035	224,493	0.15
690,000	Morgan Stanley ABS Capital   Inc Trust 2006-NC1 Class M1	0.80%	25/12/2035	584,703	0.39
000,000	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2013-	0.00%	207 127 2000	001,700	0.00
1,474,598	C13 Class XA	1.20%	15/11/2046	93,394	0.06
1,481,477	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2014- C16 Class XA	1.23%	15/06/2047	96,603	0.06
110,157	Morgan Stanley Dean Witter Capital I Inc Trust 2002-AM2 Class M1	1.55%	25/05/2032	104,878	0.07
590,000	Morgan Stanley Home Equity Loan Trust 2005-1 Class M4	1.47%	25/12/2034	512,097	0.34
1,000,000	Morgan Stanley Home Equity Loan Trust 2005-4 Class M1	0.83%	25/09/2035	861,931	0.57
200,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A2D	0.82%	25/10/2035	189,526	0.13
265,000	Park Place Securities Inc Asset Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WHQ4 Class M4	1.37%	25/06/2035	232,454	0.15
145,684	Park Place Securities Inc Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2004-WHQ Class M4	2.15%	25/09/2034	126,938	0.08
510,000	Park Place Securities Inc Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH Class M4	1.67%	25/01/2036	461,668	0.31
260,993	Popular ABS Mortgage Pass-Through Trust 2005-5 Class MV1	0.86%	25/11/2035	242,281	0.16
210,000	RAAC Series 2006-SP2 Trust Class M1	0.76%	25/02/2036	190,393	0.13
910,000	RAMP Series 2005-EFC4 Trust Class M4	1.01%	25/09/2035	761,155	0.50
240,000	RAMP Series 2005-RS2 Trust Class M3	0.97%	25/02/2035	232,291	0.15
174,048	RAMP Series 2005-RZ1 Trust Class M5	1.05%	25/10/2034	157,432	0.10
120,000	RAMP Series 2005-RZ2 Trust Class M4	0.98%	25/05/2035	107,321	0.07
240,000	RAMP Series 2006-RZ1 Trust Class M1	0.82%	25/03/2036	222,292	0.15
450,000	RAMP Series 2006-RZ1 Trust Class M3	0.87%	25/03/2036	367,758	0.24
496,000	RASC Series 2005-KS 10 Trust Class M2	0.86%	25/11/2035	430,889	0.29
615,000	RASC Series 2005-KS 12 Trust Class M2	0.88%	25/01/2036	528,517	0.35
650,000	RASC Series 2005-KS4 Trust Class M3	1.37%	25/05/2035	560,108	0.37
				,	

			訂正有	価証券届出書(	(内国投資信託
375,000	RASC Series 2005-KS6 Trust Class M5	1.07%	25/07/2035	333,305	0.22
851,473	Renaissance Home Equity Loan Trust 2005-1 Class AV3	0.75%	25/05/2035	745,923	0.49
342,784	Securitized Asset Backed Receivables LLC Trust 2004-D01	1.40%	25/07/2034	321,881	0.21
342,704	Class M1	1.40%	25/07/2034	321,001	0.21
220 522	Securitized Asset Backed Receivables LLC Trust 2005-0P1	1 040/	25/04/2025	246 406	0.11
230,532	Class M 1	1.04%	25/01/2035	216,186	0.14
000 000	Securitized Asset Backed Receivables LLC Trust 2006-0P1	0.04%	05 /40 /0005	F70 700	0.00
660,000	Class M2	0.81%	25/10/2035	578,788	0.38
870,000	Soundview Home Loan Trust 2005-2 Class M5	1.41%	25/07/2035	780,565	0.52
710,000	Soundview Home Loan Trust 2005-0PT1 Class M2	1.10%	25/06/2035	638,508	0.42
410,000	Soundview Home Loan Trust 2005-0PT3 Class M1	0.89%	25/11/2035	346,209	0.23
400,000	Soundview Home Loan Trust 2006-1 Class A4	0.72%	25/02/2036	355,771	0.24
679,288	Structured Asset Investment Loan Trust 2003-BC2 Class A1	1.10%	25/04/2033	660,732	0.44
	Structured Asset Securities Corp Mortgage Loan Trust 2005-				
230,000	WF4 Class M4	1.00%	25/11/2035	197,883	0.13
	Structured Asset Securities Corp Mortgage Loan Trust 2006-				
142,845	AM1 Class A4	0.58%	25/04/2036	136,359	0.09
1,181,040	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2014-LC 16 Class XA	1.46%	15/08/2050	88,387	0.06
4,241,767	WFRBS Commercial Mortgage Trust 2014-C21 Class XA	1.18%	15/08/2047	292,010	0.19
2,426,965	WFRBS Commercial Mortgage Trust 2014-C22 Class XA	0.95%	15/09/2057	137,561	0.09
2,607,178	WFRBS Commercial Mortgage Trust 2014-LC14 Class XA	1.43%	15/03/2047	187,734	0.12
2,007,170	米ドル合計	1.45/	13/03/2041	32,405,620	21.45
	資産担保証券合計			32,912,918	21.79
	<b>兵庄江小皿刀口</b> 们			32,312,310	21.75
	事業債 43.18%				
	<b>ユ</b> −□				
1,000,000	ABN AMRO Bank NV	5.75%	29/12/2049	1,089,309	0.72
300,000	Accor SA	4.13%	30/06/2049	321,149	0.21
200,000	ArcelorMittal	2.88%	06/07/2020	176,447	0.12
300,000	Ardagh Packaging Finance PLC/Ardagh Holdings USA Inc	4.25%	15/01/2022	329,644	0.12
100,000	Astaldi SpA	7.13%	01/12/2020	107,483	0.22
400,000	Avis Budget Finance PIc	6.00%	01/03/2020	450,233	0.30
350,000	Bank of America Corp			·	
	·	1.38%	26/03/2025	362,297	0.24
1,520,000	Barclays Pic	2.63%	11/11/2025	1,649,837	1.09
200,000	Buzzi Unicem SpA	6.25%	28/09/2018	242,348	0.16
300,000	Celanese US Holdings LLC	3.25%	15/10/2019	337,906	0.22
240,000	Centrica Plc	3.00%	10/04/2076	240,421	0.16
250,000	Cooperatieve Centrale Raiffeisen-Boerenleenbank BA	2.50%	26/05/2026	274,447	0.18
300,000	Credit Suisse Group Funding Guernsey Ltd	1.25%	14/04/2022	316,041	0.21
300,000	Crown European Holdings SA	4.00%	15/07/2022	338,661	0.22
540,000	Deutsche Boerse AG	2.75%	05/02/2041	600,879	0.40
860,000	DONG Energy A/S	6.25%	26/06/3013	1,010,365	0.67
400,000	Eircom Finance Ltd	9.25%	15/05/2020	468,630	0.31
400,000	Electricite de France SA	5.38%	29/01/2049	438,000	0.29
235,000	EnBW Energie Baden-Wuerttemberg AG	3.63%	02/04/2076	237,995	0.16
300,000	Enel SpA	5.00%	15/01/2075	341,439	0.23
150,000	GCS Holdco Finance I SA	6.50%	15/11/2018	169,101	0.11
300,000	Gestamp Funding Luxembourg SA	5.88%	31/05/2020	337,585	0.22
200,000	GIE PSA Tresorerie	6.00%	19/09/2033	242,077	0.16
900,000	Glencore Finance Europe SA	1.25%	17/03/2021	715,459	0.47
200,000	Grupo Antolin Dutch BV	4.75%	01/04/2021	225,833	0.15
200,000	HSBC Holdings Plc	3.00%	30/06/2025	220,941	0.15
300,000	IMS Health Inc	4.13%	01/04/2023	318,136	0.21
100,000	INEOS Group Holdings SA	5.75%	15/02/2019	109,144	0.07
200,000	International Personal Finance PIc	5.75%	07/04/2021	201,183	0.13
350,000	InterXion Holding NV	6.00%	15/07/2020	402,542	0.27
150,000	IVS Group SA	4.50%	15/11/2022	165,715	0.11
,	•		- : · · · · <b>- · · -</b>		****

			訂正有	<b>有価証券届出書(</b>	(内国投資信託
300,000	Koninklijke KPN NV	6.13%	29/03/2049	346,913	0.23
610,000	Kraft Heinz Foods Co	2.00%	30/06/2023	670,430	0.44
400,000	LGE Holdco BV	7.13%	15/05/2024	471,357	0.31
270,000	Merlin Entertainments Plc	2.75%	15/03/2022	287,487	0.19
1,000,000	NGG Finance PIc	4.25%	18/06/2076	1,137,555	0.75
300,000	Nokia OYJ	6.75%	04/02/2019	380,600	0.25
400,000	Numericable-SFR SAS	5.63%	15/05/2024	441,405	0.29
200,000	OI European Group BV	6.75%	15/09/2020	253,193	0.17
400,000	Ontex Group NV	4.75%	15/11/2021	462,729	0.31
300,000	Orange SA	4.25%	28/02/2049	330,800	0.22
300,000	Phoenix PIB Dutch Finance BV	3.63%	30/07/2021	345,117	0.23
400,000	Play Finance 2 SA	5.25%	01/02/2019	446,058	0.30
200,000	Rexam Plc	6.75%	29/06/2067	219,123	0.15
500,000	Royal Bank of Scotland Group Plc	3.63%	25/03/2024	559,385	0.37
300,000	Schaeffler Finance BV	3.50%	15/05/2022	334,009	0.22
150,000	Sealed Air Corp	4.50%	15/09/2023	169,036	0.11
200,000	SGD Group SAS	5.63%	15/05/2019	222,923	0.15
300,000	Smurfit Kappa Acquisitions	2.75%	01/02/2025	314,694	0.21
550,000	Solvay Finance SA	5.12%	29/12/2049	595,695	0.39
150,000	SSE PIC	1.75%	08/09/2023	165,050	0.11
180,000	SSE PIC	2.38%	29/12/2049	186,257	0.12
600,000	Statkraft AS	1.50%	21/09/2023	652,950	0.43
300,000	TDC A/S	3.50%	26/02/3015	307,141	0.43
•	Techem Energy Metering Service GmbH & Co KG				
400,000		7.88%	01/10/2020	467,401	0.31
200,000	Telecom Italia Finance SA	7.75%	24/01/2033	283,993	0.19
300,000	Telefonica Europe BV	5.88%	31/03/2049	327,509	0.22
300,000	Telenet Finance Luxembourg SCA	6.75%	15/08/2024	357,438	0.24
200,000	ThyssenKrupp AG.	2.50%	25/02/2025	206,109	0.14
190,000	Total SA.	2.25%	29/12/2049	191,102	0.13
190,000	Total SA	2.63%	29/12/2049	182,781	0.12
270,000	UBS Group Funding Jersey Ltd	1.75%	16/11/2022	294,025	0.19
400,000	Unitymedia Hessen GmbH & Co KG/Unitymedia NRW GmbH.	6.25%	15/01/2029	477,570	0.32
900,000	Vattenfall AB.	3.00%	19/03/2077	786,683	0.52
950,000	Volkswagen International Finance NV	2.50%	29/12/2049	894,259	0.59
950,000	Volkswagen International Finance NV.	3.50%	29/12/2049	865,395	0.57
300,000	Volvo Treasury AB	4.20%	10/06/2075	320,168	0.21
400,000	VWR Funding Inc	4.63%	15/04/2022	426,785	0.28
400,000	Wind Acquisition Finance SA	4.00%	15/07/2020	434,422	0.29
300,000	ZF North America Capital Inc	2.75%	27/04/2023	312,543	0.21
	ユーロ合計			28,569,337	18.91
	英ポンド				
150,000	Co-operative Group Holdings 2011 Ltd	6.88%	08/07/2020	241,332	0.16
100,000	Debenhams PIc	5.25%	15/07/2021	147,380	0.10
400,000	Electricite de France SA	6.00%	29/12/2049	566,952	0.38
300,000	Gazprom OAO Via Gaz Capital SA	5.34%	25/09/2020	424,859	0.28
200,000	Imperial Tobacco Finance Plc	9.00%	17/02/2022	390,704	0.26
100,000	Iron Mountain Europe Plc	6.13%	15/09/2022	152,390	0.10
240,000	Kraft Heinz Foods Co	4.13%	01/07/2027	361,475	0.24
100,000	Legal & General Group Plc	5.38%	27/10/2045	148,938	0.10
150,000	Moy Park Bondco PIc	6.25%	29/05/2021	226,245	0.15
100,000	Pendragon PIc	6.88%	01/05/2020	154,759	0.10
150,000	Petrobras Global Finance BV	6.25%	14/12/2026	141,900	0.09
1,350,000	PGH Capital Ltd	5.75%	07/07/2021	2,134,650	1.41
213,659	Priory Group No 3 Plc	7.00%	15/02/2018	322,785	0.21
1,400,000	Santander UK Group Holdings Plc	7.38%	29/12/2049	2,100,780	1.39
350,000	Stonegate Pub Co Financing PIC	5.75%	15/04/2019	526,182	0.35
000,000	Standard Fab of Findholling Flo	3.73/0	10,07,2013	020, 102	0.00

			訂正有	価証券届出書	( 内国投資信託受
200,000	Tesco PIc	6.13%	24/02/2022	308,894	0.20
100,000	Thames Water Kemble Finance Plc	5.88%	15/07/2022	150,221	0.10
350,000	Travis Perkins PIc	4.38%	15/09/2021	522,353	0.35
100,000	Veolia Environnement SA.	4.85%	29/01/2049	149,229	0.10
300,000	Virgin Media Secured Finance PIc	6.25%	28/03/2029	446,017	0.30
250,000	Voyage Care Bondco PIc	6.50%	01/08/2018	369,396	0.24
200,000	William Hill Plc	4.25%	05/06/2020	301,355	0.20
	英ポンド合計			10,288,796	6.81
	米ドル				
799,708	American Airlines 2014-1 Class B Pass Through Trust	4.38%	01/10/2022	796,709	0.53
1,075,000	Bank of America Corp	5.20%	29/12/2049	1,002,437	0.66
425,000	Barclays PIC	8.25%	29/12/2049	453,941	0.30
200,000	Brazil Minas SPE via State of Minas Gerais	5.33%	15/02/2028	151,500	0.10
840,000	Capital One Financial Corp	5.55%	29/12/2049	837,900	0.55
1,540,000	CCO Safari LLC	4.91%	23/07/2025	1,540,827	1.02
875,000	Citigroup Inc	6.30%	29/12/2049	854,219	0.57
200,000	Corp Financiera de Desarrollo SA	5.25%	15/07/2029	197,000	0.13
100,000	Corp Nacional del Cobre de Chile	5.63%	21/09/2035	91,982	0.06
100,000	Corp Nacional del Cobre de Chile	6.15%	24/10/2036	96,273	0.06
54,000	Ecopetrol SA	5.38%	26/06/2026	46,102	0.03
800,000	Energy Transfer Partners LP	5.20%	01/02/2022	748,468	0.50
200,000	Eskom Holdings SOC Ltd	7.13%	11/02/2025	173,934	0.12
200,000	Export Credit Bank of Turkey	5.00%	23/09/2021	196,855	0.13
745,000	Fifth Third Bancorp	4.90%	29/12/2049	675,529	0.45
720,000	Freeport-McMoRan Inc	4.55%	14/11/2024	415,800	0.28
1,150,000	General Electric Co	4.00%	29/12/2049	1,151,437	0.76
575,000	General Motors Financial Co Inc	4.30%	13/07/2025	559,024	0.37
620,000	Glencore Funding LLC	4.00%	16/04/2025	424,224	0.28
710,000	Goldman Sachs Group Inc	5.70%	29/12/2049	706,450	0.47
1,320,000	Hewlett Packard Enterprise Co	4.90%	15/10/2025	1,296,895	0.86
945,000	ING Groep NV	6.50%	29/12/2049	927,872	0.61
895,000	JPMorgan Chase & Co	6.00%	29/12/2049	895,988	0.59
200,000	KazMunayGas National Co JSC	6.38%	09/04/2021	206,556	0.14
711,000	KazMunayGas National Co JSC	7.00%	05/05/2020	754,564	0.50
1,280,000	Kinder Morgan Inc	4.30%	01/06/2025	1,108,570	0.73
200,000	Magyar Export-Import Bank Zrt	4.00%	30/01/2020	201,755	0.13
100,000	Marfrig Overseas Ltd	9.50%	04/05/2020	98,500	0.07
810,000	MetLife Inc	5.25%	29/12/2049	826,200	0.55
700,000	Morgan Stanley	5.45%	29/07/2049	684,250	0.45
900,000	Omega Healthcare Investors Inc	5.25%	15/01/2026	920,992	0.61
100,000	Pacific Exploration & Production Corp	5.38%	26/01/2019	19,500	0.01
113,000	Pacific Exploration & Production Corp	5.63%	19/01/2025	23,165	0.02
200,000	Pertamina Persero PT	5.63%	20/05/2043	157,541	0.10
200,000	Pertamina Persero PT	6.45%	30/05/2044	174,744	0.12
101,000	Petrobras Global Finance BV	5.75%	20/01/2020	79,537	0.05
110,000	Petroleos de Venezuela SA	5.25%	12/04/2017	55,539	0.04
750,000	Petroleos de Venezuela SA	6.00%	16/05/2024	281,250	0.19
50,000	Petroleos Mexicanos	4.25%	15/01/2025	43,875	0.03
370,000	Petroleos Mexicanos	6.50%	02/06/2041	321,715	0.21
100,000	Petroleos Mexicanos	6.63%	15/06/2035	89,875	0.06
500,000	Plains All American Pipeline LP/PAA Finance Corp	4.65%	15/10/2025	437,549	0.29
675,000	Prudential Financial Inc	5.20%	15/03/2044	654,244	0.43
525,000	Qwest Corp	6.75%	01/12/2021	551,250	0.37
550,000	Seagate HDD Cayman	4.75%	01/06/2023	482,179	0.32
400,000	Sinopec Group Overseas Development 2013 Ltd	4.38%	17/10/2023	414,301	0.27
229,000	State Oil Co of the Azerbaijan Republic	6.95%	18/03/2030	201,572	0.13

				(アピクトへか <i>)</i>  価証券届出書(	(内国投資信託会
970,000	Transcanada Trust	5.63%	20/05/2075	900,528	0.60
415,000	Verizon Communications Inc	6.55%	15/09/2043	494,393	0.33
100,000	Vnesheconombank Via VEB Finance PIc	6.80%	22/11/2025	97,774	0.06
1,100,000	Voya Financial Inc	5.65%	15/05/2053	1,089,000	0.72
775,000	Williams Partners LP	3.60%	15/03/2022	610,605	0.40
160,000	YPF SA.	8.50%	28/07/2025	153,200	0.10
	米ドル合計			26,376,089	17.46
	事業債合計			65,234,222	43.18
	国債 28.57%				
	メキシコ・ペソ				
38,185,000	Mexican Bonos	7.75%	13/11/2042	2,421,592	1.60
35,855,000	Mexican Bonos	8.00%	07/12/2023	2,327,746	1.54
	メキシコ・ペソ合計			4,749,338	3.14
	ニュージーランド・ドル				
19,400,000	New Zealand Government Bond	4.50%	15/04/2027	14,434,104	9.55
	ニュージーランド・ドル合計			14,434,104	9.55
	南アフリカ・ランド				
34,745,000	South Africa Government Bond	6.50%	28/02/2041	1,490,128	0.99
04,140,000	南アフリカ・ランド合計	0.00%	20/02/2041	1,490,128	0.99
	HO DO THE HEAD OF			1,100,120	0.00
	米ドル				
200,000	Angolan Government International Bond	9.50%	12/11/2025	186,500	0.12
616,897	Argentine Republic Government International Bond	8.28%	31/12/2033	712,516	0.47
130,000	Argentine Republic Government International Bond	8.75%	02/06/2017	149,175	0.10
200,000	Armenia International Bond	7.15%	26/03/2025	194,188	0.13
166,200	Belize Government International Bond	5.00%	20/02/2038	120,495	0.08
200,000	Bermuda Government International Bond	4.85%	06/02/2024	207,200	0.14
350,000	Brazilian Government International Bond	4.88%	22/01/2021	324,625	0.21
100,000	Brazilian Government International Bond	7.13%	20/01/2037	86,750	0.06
290,000	Brazilian Government International Bond	8.25%	20/01/2034	279,850	0.19
39,000	Brazilian Government International Bond	8.75%	04/02/2025	42,607	0.03
200,000	Colombia Government International Bond	4.50%	28/01/2026	191,750	0.13
140,000	Colombia Government International Bond	6.13%	18/01/2041	135,800	0.09
100,000	Colombia Government International Bond	7.38%	18/09/2037	110,750	0.07
235,000	Colombia Government International Bond	8.13%	21/05/2024	282,352	0.19
200,000	Costa Rica Government International Bond	7.16%	12/03/2045	168,250	0.11
250,000	Croatia Government International Bond	6.63%	14/07/2020	268,280	0.18
250,000	Croatia Government International Bond	6.75%	05/11/2019	268,349	0.18
150,000	Dominican Republic International Bond	6.85%	27/01/2045	142,125	0.09
27,324	Dominican Republic International Bond	9.04%	23/01/2018	28,964	0.02
200,000	Ecuador Government International Bond	7.95%	20/06/2024	148,500	0.10
297,000	Ecuador Government International Bond	10.50%	24/03/2020	240,570	0.16
342,000	El Salvador Government International Bond	6.38%	18/01/2027	290,700	0.19
200,000	Ghana Government International Bond	7.88%	07/08/2023	158,702	0.10
260,000	Ghana Government International Bond	10.75%	14/10/2030	264,420	0.17
200,000	Hungary Government International Bond	4.13%	19/02/2018	208,659	0.14
290,000	Hungary Government International Bond	5.38%	21/02/2023	316,886	0.21
100,000	Hungary Government International Bond	5.75%	22/11/2023	112,133	0.07
232,000	Hungary Government International Bond	7.63%	29/03/2041	314,794	0.21
300,000	Indonesia Government International Bond	6.63%	17/02/2037	314,939	0.21
250,000	Iraq International Bond	5.80%	15/01/2028	169,378	0.11
790,000	Ivory Coast Government International Bond	5.75%	31/12/2032	706,198	0.47
200,000	Jamaica Government International Bond	6.75%	28/04/2028	199,000	0.13
250,000	Kazakhstan Government International Bond	5.13%	21/07/2025	247,170	0.16

			訂正有	価証券届出書	( 内国投資信詞
200,000	Kenya Government International Bond	6.88%	24/06/2024	175,934	0.12
200,000	Mexico Government International Bond	3.60%	30/01/2025	195,400	0.13
130,000	Mexico Government International Bond	4.75%	08/03/2044	118,755	0.08
150,000	Mexico Government International Bond	6.05%	11/01/2040	164,812	0.11
200,000	Mongolia Government International Bond	4.13%	05/01/2018	183,760	0.12
200,000	Mongolia Government International Bond	5.13%	05/12/2022	159,823	0.11
200,000	Morocco Government International Bond	4.25%	11/12/2022	198,478	0.13
200,000	Nigeria Government International Bond	6.38%	12/07/2023	176,894	0.12
200,000	Pakistan Government International Bond	8.25%	15/04/2024	206,533	0.14
170,000	Panama Government International Bond	6.70%	26/01/2036	202,725	0.13
20,000	Poland Government International Bond	5.00%	23/03/2022	22,207	0.01
200,000	Republic of Azerbaijan International Bond	4.75%	18/03/2024	187,357	0.12
600,000	Serbia International Bond	5.25%	21/11/2017	624,182	0.41
30,896	Serbia International Bond	6.75%	01/11/2024	31,592	0.02
190,000	Romanian Government International Bond	4.38%	22/08/2023	198,189	0.13
4,000	Romanian Government International Bond	6.13%	22/01/2044	4,690	0.00
200,000	Russian Foreign Bond - Eurobond	5.88%	16/09/2043	195,212	0.13
200,000	Senegal Government International Bond	6.25%	30/07/2024	178,920	0.12
200,000	Senegal Government International Bond	8.75%	13/05/2021	210,425	0.14
400,000	Slovenia Government International Bond	5.25%	18/02/2024	442,128	0.29
200,000	South Africa Government International Bond	4.67%	17/01/2024	190,750	0.13
410,000	South Africa Government International Bond	6.88%	27/05/2019	440,160	0.10
200,000	Sri Lanka Government International Bond	6.85%	03/11/2025	189,145	0.13
305,000	Turkey Government International Bond	7.38%	05/02/2025	356,854	0.13
390,000	Turkey Government International Bond	7.50%	07/11/2019	438,328	0.24
•	Turkey Government International Bond	11.88%	15/01/2030	•	
20,000 112,000	Ukraine Government International Bond	0.00%	31/05/2040	32,854 45,220	0.02 0.03
125,000	Ukraine Government International Bond			•	
•		7.75%	01/09/2020	115,625	0.08
110,000	Ukraine Government International Bond	7.75%	01/09/2021	100,492	0.07
110,000	Ukraine Government International Bond	7.75%	01/09/2022	100,186	0.07
110,000	Ukraine Government International Bond	7.75%	01/09/2023	98,472	0.06
758,133	United States Treasury Inflation Indexed Bonds	0.25%	15/01/2025	723,117	0.48
4,077,780	United States Treasury Inflation Indexed Bonds	0.38%	15/07/2023	3,982,360	2.64
2,456,536	United States Treasury Inflation Indexed Bonds	2.00%	15/01/2026	2,727,737	1.81
774,017	United States Treasury Inflation Indexed Bonds	3.88%	15/04/2029	1,051,065	0.70
30,000	Uruguay Government International Bond	7.63%	21/03/2036	37,200	0.02
200,000	Venezuela Government International Bond	8.25%	13/10/2024	77,000	0.05
172,000	Venezuela Government International Bond	9.25%	07/05/2028	67,940	0.04
260,000	Venezuela Government International Bond	9.38%	13/01/2034	103,350	0.07
130,000	Vietnam Government International Bond	6.75%	29/01/2020	143,122	0.09
	米ドル合計			22,491,568	14.89
	国債合計			43,165,138	28.57
	不動産担保証券 1.08%				
	米ドル				
880,000	Fannie Mae Pool	4.00%	01/01/2046	931,030	0.62
665,000	Freddie Mac Gold Pool	4.00%	15/01/2046	702,377	0.46
· · · · · ·	不動産担保証券合計			1,633,407	1.08
株数	内訳		公正価値		屯資産 (水)
	投資ファンド 1.11%		米ドル	· tt	<u>(</u> (%)
	投資ファンド 1.11%   米ドル				
17,600	iShares High Yield Corporate Bond UCITS ETF		1.6	69,819	1.11
,	投資ファンド合計			69,819	1.11
	投資合計		•	09,942	97.05
	IXELD		140,0	00,07 <u>2</u>	31.00

## マネー・マーケット・マザーファンド

## 貸借対照表

(単位:円) (平成28年 8月19日現在) 資産の部 流動資産 コール・ローン 37,693,500 国債証券 15,322,644 特殊債券 173,883,350 未収利息 1,124,273 前払費用 149,972 流動資産合計 228,173,739 資産合計 228,173,739 負債の部 流動負債 未払利息 92 その他未払費用 735 流動負債合計 827 負債合計 827 純資産の部 元本等 227,317,581 元本 剰余金 剰余金又は欠損金() 855,331 元本等合計 228,172,912 純資産合計 228,172,912 228,173,739 負債純資産合計

## 注記表

## (重要な会計方針の注記)

項目	自 平成28年 2月20日 至 平成28年 8月19日
有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、特殊債券は個別法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の 最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業 者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の 提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した 場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価 額により評価しております。

## (貸借対照表に関する注記)

	項目	(平成28年 8月19日現在)	
1.	当計算期間の末日における受益権の総数		227,317,581□
2 .	1単位当たり純資産の額	1口当たり純資産額	1.0038円
		(10,000口当たりの純資産額	10,038円)

## (金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成28年 8月19日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額
	と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	(1) 有価証券(国債証券、特殊債券)
	「重要な会計方針の注記」に記載しております。
	(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引)
	デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載してお
	ります。
	(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等
	これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該
	帳簿価額を時価としております。

## (デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (その他の注記)

(平成28年 8月19日現在)				
開示対象ファンドの				
期首における当該親投資信託の元本額	92,824,171円			
同期中における追加設定元本額	224,165,684円			
同期中における一部解約元本額	89,672,274円			
平成28年 8月19日現在における元本の内訳				
日興ワールドCBファンド(通貨アルファ戦略コース)	70,000,000円			
日興ワールド C B ファンド ( 円ヘッジありコース )				
日興ワールドCBファンド(円ヘッジなしコース)	9,800,000円			

(平成28年 8月19日現在)	訂正有価証券届出書(内国投資信託
インド内需関連株式ファンド	10,000円
アセアン内需関連株式ファンド	10,000円
高成長インド・中型株式ファンド	49,986円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・トルコリラ	99,971円
アジア好利回りリート・ファンド・ブラジルレアル	499,851円
米国ハイインカム・ローン・ファンド(為替ヘッジ型)	499,102円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド (為替ヘッジなし)	1,995,013円
ヨーロッパ・割安戦略株式ファンド(為替ヘッジあり)	99,751円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり / 年 1 回決 算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/年1回決 算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり / 3 カ月決 算型)	9,972円
三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/3カ月決算型)	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド ( 為替ヘッジなし )	9,972円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(限定為替へッジ)	9,972円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション ( 為替ヘッジなし )	9,967円
YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円へッジ)	9,967円
アジア好利回りリート・ファンド(年 1 回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド ( 為替ヘッジなし / 年 2 回決算型 )	9,966円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド (限定為替へッジ/年2回決算型)	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジあり)	9,966円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジなし)	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジあり)	9,966円
日興エドモン・ドゥ・ロスチャイルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジなし)	9,966円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド(毎月分配型)	9,963円
アジア高利回り現地通貨建て債券ファンド(資産成長型)	9,963円
SMAM・国内株式エンゲージメントファンド<適格機関投資家限定>	134,483,484円
合計	227,317,581円

## 2【ファンドの現況】

<更新後>

## 【純資産額計算書】

## 平成28年 9月30日現在

資産総額	11,392,720円
負債総額	15,021円
純資産総額( - )	11,377,699円
発行済口数	13,679,760□
1口当たり純資産額( / )	0.8317円
(1万口当たり純資産額)	(8,317円)

# YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション (米ドル円ヘッジ)

## 平成28年 9月30日現在

資産総額	33,236,486円
負債総額	4,787,595円
純資産総額( - )	28,448,891円
発行済口数	29,369,739□
1口当たり純資産額( / )	0.9686円
(1万口当たり純資産額)	(9,686円)

#### 第三部【委託会社等の情報】

## 第1【委託会社等の概況】

#### 1【委託会社等の概況】

#### <更新後>

イ 資本金の額および株式数

平成28年 9月30日現在

資本金の額 2,000百万円 会社が発行する株式の総数 60,000株 発行済株式総数 17,640株

ロ 最近5年間における資本金の額の増減 該当ありません。

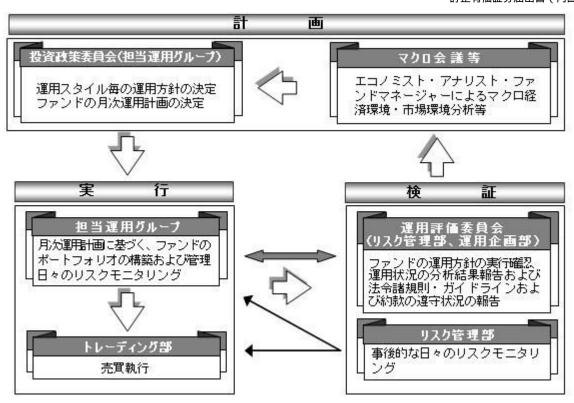
## ハ 会社の機構

委託会社の取締役は7名以内とし、株主総会で選任されます。取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。

取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとし、補欠または増員によって選任された取締役の任期は、他の現任取締役の任期の満了する時までとします。

委託会社の業務上重要な事項は、取締役会の決議により決定します。 取締役会は、取締役会の決議によって、代表取締役若干名を選定します。 また、取締役会の決議によって、取締役社長を1名選定します。

ニ 投資信託の運用の流れ



## 2【事業の内容及び営業の概況】

#### <更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として投資運用業および投資助言業務を行っています。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業にかかる業務を行っています。

平成28年9月30日現在、委託会社が運用を行っている投資信託(親投資信託は除きます)は、以下の通りです。

(平成28年 9月30日現在)

			17%20年 07300日兆正 /
		本数(本)	純資産総額(百万円)
	単位型	61	166,874
	<b>半</b> 位空	( 16)	( 63,747)
   株式投資信託	追加型	468	4,891,894
1水下/3大台1000	<b>卢加</b> 至	( 194)	( 2,706,854)
	計	529	5,058,768
		( 210)	( 2,770,601)
	単位型	75	342,370
		( 75)	( 342,370)
   公社債投資信託	追加型	1	26,239
		( 0)	( 0)
	計	76	368,610
		( 75)	( 342,370)
合 計		605	5,427,378
		( 285)	( 3,112,972)

( )内は、私募投資信託分であり、内書き表記しております。

## 3【委託会社等の経理状況】

#### <更新後>

- 1 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年内閣府令第52号)に基づいて作成しております。
- 2 当社は、当事業年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の財務諸表については、金融 商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の監査を受けております。

## (1)【貸借対照表】

			(単位:千円)
		前事業年度	当事業年度
		(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2	25,021,336	10,857,507
顧客分別金信託		-	20,006
前払費用		291,119	324,934
未収入金		41,860	81,347
未収委託者報酬		4,897,032	5,418,116
未収運用受託報酬		1,000,744	1,635,461
未収投資助言報酬		455,390	382,911
未収収益		13,030	28,813
繰延税金資産		475,859	494,032
その他の流動資産		52,473	6,226
流動資産合計		32,248,847	19,249,357
固定資産			
有形固定資産	1		
建物		120,234	154,246
器具備品		230,712	240,748
有形固定資産合計		350,947	394,995
無形固定資産			
ソフトウェア		497,668	449,034
ソフトウェア仮勘定		77,155	146,452
電話加入権		91	79
商標権		222	60
無形固定資産合計		575,137	595,627
投資その他の資産			
投資有価証券		7,151,933	13,115,106
関係会社株式		509,146	10,412,523
長期差入保証金		600,480	603,625
長期前払費用		36,031	32,533
会員権		17,299	17,299
繰延税金資産		665,425	750,481
投資その他の資産合計		8,980,317	24,931,569
固定資産合計		9,906,402	25,922,192
資産合計		42,155,249	45,171,549

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
顧客からの預り金	-	0
その他の預り金	82,723	73,103
未払金		
未払収益分配金	711	154
未払償還金	143,201	141,808
未払手数料	2,338,432	2,479,778
その他未払金	1,075,587	58,453
未払費用	2,095,111	2,092,669
未払消費税等	478,421	317,444
未払法人税等	454,520	992,491
賞与引当金	906,623	982,654
その他の流動負債	808	-
流動負債合計	7,576,142	7,138,557
固定負債		
退職給付引当金	2,633,080	3,028,212
賞与引当金	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	51,310
その他の固定負債	-	693
固定負債合計	2,633,080	3,080,216
負債合計	10,209,222	10,218,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	8,628,984	8,628,984
資本剰余金合計	8,628,984	8,628,984
利益剰余金		
利益準備金	284,245	284,245
その他利益剰余金		
配当準備積立金	60,000	60,000
別途積立金	1,476,959	1,476,959
繰越利益剰余金	18,861,359	21,984,811
利益剰余金合計	20,682,564	23,806,015
株主資本計	31,311,548	34,434,999
評価・換算差額等		· · ·
その他有価証券評価差額金	634,478	517,775
評価・換算差額等合計	634,478	517,775
純資産合計	31,946,027	34,952,774
負債・純資産合計	42,155,249	45,171,549
天I天 MU天/工口们		30, 171, 0 <del>1</del> 8

## (2)【損益計算書】

(単位:千円) 前事業年度 (自 平成26年4月1日 (自 平成27年4月1日 至 平成27年3月31日) 至 平成28年3月31日)

有価証券届出書(内国投資信託	訂正有	
00 000 055	00 004 050	常業収益 - 素がおおれまり
32,339,255	30,094,858	委託者報酬
7,401,835	3,862,895	運用受託報酬
1,909,892	2,106,161	投資助言報酬
		その他営業収益
		情報提供コンサルタント
5,000	5,000	業務報酬
8,546	27,345	投資法人運用受託報酬
74,038	18,274	サービス支援手数料
55,319	52,255	その他
41,793,887	36,166,790	<b>營業収益計</b>
		常業費用
16,006,652	15,123,724	支払手数料
615,596	407,991	広告宣伝費
4,507	4,737	公告費
		調査費
1,624,477	1,319,743	調査費
4,106,366	3,550,675	委託調査費
		営業雑経費
43,662	38,911	通信費
399,236	294,002	印刷費
23,328	26,955	協会費
22,650	18,577	諸会費
2,557,200	2,403,857	情報機器関連費
31,271	28,281	販売促進費
161,974	144,250	その他
25,596,925	23,361,707	
,,,		-般管理費
		給料
181,739	190,241	····· · · · · · · · · · · · · · · · ·
5,824,767	5,186,853	給料・手当
609,597	569,685	賞与
1,033,964	906,623	賞与引当金繰入額
26,912	22,609	交際費
23	-	寄付金
540,251	366,661	事務委託費
277,212	226,254	旅費交通費
161,628	108,953	租税公課
595,051	552,589	不動産賃借料
701,070	387,799	退職給付費用
334,024	287,833	固定資産減価償却費
354,884	283,156	話経費
10,641,129	9,089,262	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-般管理費合計 
5,555,832	3,715,820	常業利益 
00.400	00.004	<b>等業外収益</b>
36,102	26,821	受取配当金
-	1,187	有価証券利息
3,728	6,113	受取利息 1
1,394	12	時効成立分配金・償還金
1,766	1,899	原稿・講演料
19,472	7,324	雑収入
62,465	43,357	常業外収益合計
	<del></del>	

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

		āJ	<b>止有侧趾分曲山音(内国权具后</b> 。
為替差損		14,361	51,385
営業外費用合計		14,361	51,385
経常利益		3,744,816	5,566,912
特別利益			
投資有価証券償還益		4,181	13,036
投資有価証券売却益		893,251	38,823
投資有価証券清算益		-	29,214
特別利益合計		897,432	81,075
特別損失			
固定資産除却損	2	1,076	5,300
投資有価証券償還損		-	2,313
投資有価証券売却損		1,091	8,184
その他の特別損失	3	973,862	
特別損失合計		976,030	15,798
税引前当期純利益		3,666,218	5,632,188
法人税、住民税及び事業税		1,574,213	1,598,176
法人税等調整額		166,505	41,999
法人税等合計		1,740,718	1,556,177
当期純利益		1,925,499	4,076,011

## (3)【株主資本等変動計算書】

## 前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

					株主資本				
		資本乗	余金			利益剰余金			
	資本金		資本剰余金		ą	その他利益剰余	金	利益剰余金	株主資本
	<b>9</b> 2.4. <b>32</b>	資本準備金	合計	利益準備金	配当準備 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計	合計
当期首残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	19,227,103	21,048,308	31,677,292
会計方針の変更による							439,043	439,043	439,043
累積的影響額									
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	18,788,060	20,609,264	31,238,248
当期変動額									
剰余金の配当							1,852,200	1,852,200	1,852,200
当期純利益							1,925,499	1,925,499	1,925,499
株主資本以外の項目の									
当期変動額 ( 純額 )									
当期変動額合計	-	-	-	-	1	-	73,299	73,299	73,299
当期末残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	18,861,359	20,682,564	31,311,548

	評価・掺	評価・換算差額等			
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計		
当期首残高	657,238	657,238	32,334,530		
会計方針の変更による			439,043		
累積的影響額			439,043		
会計方針の変更を反映した	657,238	657,238	31,895,486		
当期首残高	037,236	657,236	31,093,400		
当期変動額					

剰余金の配当			1,852,200
当期純利益			1,925,499
株主資本以外の項目			
の当期変動額(純	22,759	22,759	22,759
額)			
当期変動額合計	22,759	22,759	50,540
当期末残高	634,478	634,478	31,946,027

## 当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:千円)

					株主資本				
		資本乗	削余金			利益剰余金			
	資本金		資本剰余金	- <del></del>	その他利益剰余:	金	· 利益剰余金 合計	株主資本 合計	
	ж.т.ш.	資本準備金		配当準備 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	18,861,359	20,682,564	31,311,548
当期変動額									
剰余金の配当							952,560	952,560	952,560
当期純利益							4,076,011	4,076,011	4,076,011
株主資本以外の項目の									
当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	1	-	-	-	-	-	3,123,451	3,123,451	3,123,451
当期末残高	2,000,000	8,628,984	8,628,984	284,245	60,000	1,476,959	21,984,811	23,806,015	34,434,999

	評価・接	<b>尊差額等</b>	
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	634,478	634,478	31,946,027
当期変動額			
剰余金の配当			952,560
当期純利益			4,076,011
株主資本以外の項目			
の当期変動額(純	116,703	116,703	116,703
額)			
当期変動額合計	116,703	116,703	3,006,747
当期末残高	517,775	517,775	34,952,774

## [注記事項]

## (重要な会計方針)

- 1.有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1)満期保有目的の債券 償却原価法
  - (2)子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法
  - (3)その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

#### 時価のないもの

移動平均法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産

定率法によっております。但し、建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3~50年 器具備品 3~20年

#### (2)無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

## 3.引当金の計上基準

#### (1)賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

#### (2)退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

#### 4.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

## (貸借対照表関係)

## 1 有形固定資産の減価償却累計額

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	前事業年度	当事業年度
	(平成27年 3 月31日)	(平成28年3月31日)
建物	258,412千円	281,421千円
器具備品	783,602千円	758,541千円

## 2 関係会社に対する資産及び負債

	前事業年度	当事業年度
	(平成27年 3 月31日)	(平成28年3月31日)
現金及び預金	18,853,119千円	4,716,352千円

## 3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座借越契約を締結しております。当 事業年度末における当座借越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
当座借越極度額の総額	10,000,000千円	10,000,000千円
借入実行残高	- 千円	- 千円

10,000,000千円

差引額 10,000,000千円

## 4 保証債務

当社は、子会社であるSumitomo Mitsui Asset Management(New York)Inc.における賃貸借契約に係る賃借料に対し、平成35年6月までの賃借料総額の支払保証を行っております。

	前事業年度	当事業年度
	(平成27年 3 月31日)	(平成28年3月31日)
Sumitomo Mitsui Asset	355,376千円	296,815千円
Management (New York)Inc.		

## (損益計算書関係)

1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。

100100000000000000000000000000000000000	INDICATE OF INSTITUTE OF INSTIT					
		前事業年度		当事業年度		
	(自	平成26年4月1日	(自	平成27年4月 1日		
	至	平成27年3月31日)	至	平成28年3月31日)		
受取利息		2,463千円		1,423千円		

#### 2 固定資産除却損

	前事業年度		当事業年度
	(自 平成26年4月	1日 (自	平成27年4月 1日
	至 平成27年3月	31日) 至	平成28年 3 月31日)
器具備品	1,076千	<del>-</del>	5,300千円

#### 3 その他の特別損失

その他の特別損失は、中国において同国国家税務総局が平成26年11月17日付で公布した財税[2014]79号通達に基づき、当社が委託者として運用する証券投資信託に関し、適格国外機関投資家として課される平成21年11月17日から平成26年11月16日までに行われた中国A株投資のキャピタル・ゲインに対して遡及的に徴される源泉所得税等について納付すべきと見込まれる金額を計上したものであります。

#### (株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

## 1.発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	17,640株	-	-	17,640株

## 2.剰余金の配当に関する事項

#### (1)配当金支払額等

決議	株式の 種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成26年 6 月26日 定時株主総会	普通株式	1,852,200	105,000	平成26年 3月31日	平成26年 6月27日

# (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの平成27年6月30日開催の第30回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の 種類	配当の原資	配当金の 総額(千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年 6 月30日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	952,560	54,000	平成27年 3月31日	平成27年 7月1日

## 当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

## 1.発行済株式数に関する事項

当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
--------	---------	---------	--------

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

## 2. 剰余金の配当に関する事項

#### (1)配当金支払額等

決議	株式の 種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年6月30日 定時株主総会	普通株式	952,560	54,000	平成27年 3月31日	平成27年 7月1日

# (2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの 平成28年6月27日開催の第31回定時株主総会において次の通り付議いたします。

決議	株式の 種類	配当の原資	配当金の 総額(千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年 6 月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,010,960	114,000	平成28年 3月31日	平成28年 6 月28日

#### (リース取引関係)

オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
1年以内	572,402	579,592
1年超	1,340,637	756,470
合計	1,913,040	1,336,063

#### (金融商品関係)

## 1.金融商品の状況に関する事項

## (1)金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融サービス事業を行っています。そのため、資金運用については、短期的で安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性、流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っています。また、資金調達及びデリバティブ取引は行っていません。

## (2)金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬及び未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されています。 未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっています。

投資有価証券については、主に事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等であり、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されています。関係会社株式については、主に全額出資の子会社の株式及び50%出資した海外関連会社の株式であり、発行体の信用リスクに晒されています。また、長期差入保証金は、建物等の賃借契約に関連する敷金等であり、差入先の信用リスクに晒されています。

営業債務である未払手数料は、すべて1年以内の支払期日であります。

#### (3)金融商品に係るリスク管理体制

#### 信用リスクの管理

当社は、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、営業債権について、取引先毎の期日管理及 び残高管理を行うとともに、その状況について取締役会に報告しています。

投資有価証券、子会社株式及び関連会社株式は発行体の信用リスクについて、資産の自己査定及 び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

長期差入保証金についても、差入先の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程 に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

#### 市場リスクの管理

投資有価証券については、自己勘定資産の運用・管理に関する規程に従い、各所管部においては 所管する有価証券について管理を、企画部においては総合的なリスク管理を行い、定期的に時価を 把握しています。また、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、その状況について取締役会に 報告しています。

なお、事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等については、純資産額に対する 保有制限を設けており、また、自社設定投信等の取得・処分に関する規則に従い、定期的に取締役 会において報告し、投資家の資金性格、金額、および投資家数等の状況から検討した結果、目的が 達成されたと判断した場合には速やかに処分することとしています。

## (4)金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格及び業界団体が公表する売買参考統計値等に基づく価額のほか、これらの価額がない場合には合理的に算定された価額が含まれています。当該価額の算定においては一定の前提条件を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることがあります。

## 2.金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれていません((注2)参照)。

## 前事業年度(平成27年3月31日)

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	25,021,336	25,021,336	-
(2)顧客分別金信託	-	-	-
(3)未収委託者報酬	4,897,032	4,897,032	-
(4)未収運用受託報酬	1,000,744	1,000,744	-
(5)未収投資助言報酬	455,390	455,390	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	7,131,075	7,131,075	-
(7)長期差入保証金	600,480	600,480	-
資産計	39,106,059	39,106,059	-
(1)顧客からの預り金	-	-	-
(2)未払手数料	2,338,432	2,338,432	-
負債計	2,338,432	2,338,432	-

#### 当事業年度(平成28年3月31日)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	10,857,507	10,857,507	-
(2)顧客分別金信託	20,006	20,006	-
(3)未収委託者報酬	5,418,116	5,418,116	-
(4)未収運用受託報酬	1,635,461	1,635,461	-
(5)未収投資助言報酬	382,911	382,911	-
(6)投資有価証券			
その他有価証券	13,114,808	13,114,808	-
(7)長期差入保証金	603,625	603,625	-
資産計	32,032,437	32,032,437	-
(1)顧客からの預り金	0	0	-
(2)未払手数料	2,479,778	2,479,778	-
負債計	2,479,778	2,479,778	-

## 資 産

(1)現金及び預金、(2)顧客分別金信託、(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬、及び(5)未収 投資助言報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

## (6)投資有価証券

これらの時価について、投資信託等については取引所の価格、取引金融機関から提示された価格及び公表されている基準価格によっております。

#### (7)長期差入保証金

これらの時価については、敷金の性質及び賃貸借契約の期間から帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

## 負債

(1)顧客からの預り金、(2)未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に よっています。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の貸借対照表計上額

(単位:千円)

		(十四・113/
	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
その他有価証券		
非上場株式	298	298
投資証券	20,560	-
合計	20,858	298
子会社株式及び関連会社株式		
非上場株式	509,146	10,412,523
合計	509,146	10,412,523

その他有価証券については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであり、「(6) その他有価証券」には含めておりません。

子会社株式及び関連会社株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、時価開示の対象とはしておりません。

## (注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

前事業年度(平成27年3月31日)

(単位:千円)

				(
区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	25,021,336	-	-	-
顧客分別金信託	-	-	-	-
未収委託者報酬	4,897,032	-	-	-
未収運用受託報酬	1,000,744	-	-	-
未収投資助言報酬	455,390	-	-	-
長期差入保証金	4,148	596,332	-	-
合計	31,378,651	596,332	-	-

#### 当事業年度(平成28年3月31日)

区分	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	10,857,507	-	-	-
顧客分別金信託	20,006	-	-	-
未収委託者報酬	5,418,116	-	-	-

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

未収運用受託報酬	1,635,461	-	-	-	
未収投資助言報酬	382,911	-	-	-	
長期差入保証金	537,057	66,567	-	-	
合計	18,851,060	66,567	-	-	

## (有価証券関係)

#### 1.子会社株式及び関連会社株式

## 前事業年度(平成27年3月31日)

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式509,146千円)は、市場価格がな く、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

## 当事業年度(平成28年3月31日)

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式10,412,523千円)は、市場価格がな く、時価を把握することが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

## 2.その他有価証券

前事業年度(平成27年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
投資信託等	5,826,531	4,894,554	931,977
小計	5,826,531	4,894,554	931,977
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
投資信託等	1,304,543	1,312,300	7,756
小計	1,304,543	1,312,300	7,756
合計	7,131,075	6,206,854	924,220

<sup>(</sup>注)非上場株式等(貸借対照表計上額 20,858千円)については、市場価格がなく、時価を把握するこ とが極めて困難と認められることから、記載しておりません。

#### 当事業年度(平成28年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1)貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
投資信託等	7,852,587	7,058,420	794,166
小計	7,852,587	7,058,420	794,166
(2)貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
投資信託等	5,262,221	5,310,100	47,878
小計	5,262,221	5,310,100	47,878
合計	13,114,808	12,368,520	746,288

<sup>(</sup>注)非上場株式等(貸借対照表計上額 298千円)については、市場価格がなく、時価を把握すること が極めて困難と認められることから、記載しておりません。

#### 3. 当事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
3,892,685	893,251	1,091

## 当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

		( · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
327,278	38,823	8,184

## (退職給付関係)

## 1.採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

#### 2.確定給付制度

## (1)退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

		(単位:千円)
	前事業年度	当事業年度
	(自 平成26年4月 1日	(自 平成27年4月 1日
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)
退職給付債務の期首残高	1,802,340	2,633,080
会計方針の変更による累積的影響額	682,168	
会計方針の変更を反映した期首残高	2,484,508	2,633,080
勤務費用	217,881	225,881
利息費用	18,161	19,247
数理計算上の差異の発生額	276	285,510
退職給付の支払額	87,196	135,507
退職給付債務の期末残高	2,633,080	3,028,212

## (2)退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

		(単位:千円)_
	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
非積立型制度の退職給付債務	2,633,080	3,028,212
未認識数理計算上の差異	-	-
未認識過去勤務費用	-	-
退職給付引当金	2,633,080	3,028,212

## (3)退職給付費用及びその内訳項目の金額

		(単位:千円)_			
	前事業年度	当事業年度			
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月 1日			
	至 平成27年3月31日) 至 平成28年3月31				
勤務費用	217,881	225,881			
利息費用	18,161	19,247			
数理計算上の差異の費用処理額	276	285,510			
その他	152,031	170,430			
確定給付制度に係る退職給付費用	387,799	701,070			

(注)その他は、その他の関係会社等からの出向者の年金掛金負担分及び退職給付引当額相当額負担分、 退職定年制度適用による割増退職金並びに確定拠出年金への拠出額になります。

#### (4)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎(加重平均で表わしております。)

工文仍然在们并工切们并至能(		
	前事業年度	当事業年度
	(自 平成26年4月 1日	(自 平成27年4月 1日
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)
割引率	0.731%	0.000%

## 3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度105,357千円、当事業年度125,210千円であります。

## (税効果会計関係)

## 1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	(単位:千円)
前事業年度	当事業年度
(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
299,729	303,247
77,863	74,734
321,602	44,028
49,504	67,598
48,762	7,369
797,462	496,977
321,602	2,945
475,859	494,032
849,431	927,238
211,024	205,413
62,560	35,707
-	15,834
43,051	95
6,291	5,971
1,172,360	1,190,261
217,192	211,267
955,168	978,994
289,742	228,513
289,742	228,513
1,141,285	1,244,513
	(平成27年3月31日)  299,729 77,863 321,602 49,504 48,762 797,462 321,602 475,859  849,431 211,024 62,560 - 43,051 6,291 1,172,360 217,192 955,168  289,742 289,742

# 2.法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前事業年度	当事業年度
	(平成27年3月31日)	(平成28年3月31日)
法定実効税率	35.6%	33.0%
(調整)		
評価性引当額の増減	9.6	5.5
交際費等永久に損金に算入されない項 目	0.2	0.1
受取配当等永久に益金に算入されない 項目	0.5	0.0
住民税均等割等	0.2	0.1
税率変更による期末繰延税金資産の減 額修正	3.7	1.3
所得税額控除による税額控除	1.3	1.5
その他	0.1	0.0
税効果会計適用後の法人税等の負担率	47.5	27.6

<sup>3 .</sup> 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

<sup>「</sup>所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月29日に成立し、平成28年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.2%から平成28年4月1日に開始する事業年度及び平成29年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については30.8%、平成30年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については、30.6%となります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は62,206千円減少し、法人税等調整額が74,445千円、その他有価証券評価差額金が12,239千円、それぞれ増加しております。

## (セグメント情報等)

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

#### 1.セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、 事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

#### 2. 関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 売上高	30,094,858	3,862,895	2,106,161	102,874	36,166,790

## (2)地域ごとの情報

#### 売上高

本邦の外部顧客への売上高に区分した金額が損益計算書の売上高の90%を超えるため、地域ごとの売上高の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は ありません。

- 3.報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報 該当事項はありません。
- 4.報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報 該当事項はありません。
- 5.報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報 該当事項はありません。

#### 当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

## 1.セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、 事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

#### 2. 関連情報

## (1)製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 売上高	32,339,255	7,401,835	1,909,892	142,903	41,793,887

## (2)地域ごとの情報

#### 売上高

本邦の外部顧客への売上高に区分した金額が損益計算書の売上高の90%を超えるため、地域ごとの売上高の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は ありません。

- 3.報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報該当事項はありません。
- 4.報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報 該当事項はありません。
- 5.報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報 該当事項はありません。

## (関連当事者情報)

前事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1.親会社及び主要株主(会社等の場合に限る。)等

(単位:千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社	(株)三井 住友銀行	東京都千代田区	1,770,996,505	銀行業	直接 40	投信の販売委 託 役員の兼任	委託販売手数料	2,527,962	未払 手数料	289,954

- (注) 1.上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれて おります。
  - 2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
  - (1)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

## 2.子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称又は 氏名	所在地	資本金、出資 金又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等 の所有(被所 有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
子会社	ソーラーエナジー 投資合同会社	東京都港区	20,000	投資運用業	(所有) % 直接100	投資事業有限責任組合の運営及 び管理		20,000	1	-
関連 会社	UOB-SM Asset Management Pte. Ltd.	Singapore	6,000,000 (シンガポール ドル)		(所有) % 直接50	投信の販売委託 役員の兼任	増資の引受	136,110		-

- (注) 1. ソーラーエナジー投資合同会社の出資の引受は、新規法人設立のため行ったものであります。
  - 2. UOB-SM Asset Management Pte. Ltd.の増資の引受については、当社とUOBアセットマネジメント社がそれぞれ1,500,000(シンガポールドル)出資しました。

#### 3. その他の関係会社の子会社等

(単位:千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容又 は職業	議決権等 の所有(被所 有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社の子会社		東京都千代田区	10,000,000	証券業	- %	投信の販売 委託 役員の兼任	委託販売 手数料	4,705,879	未払手数料	697,658

- (注) 1.上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれて おります。
  - 2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
    - (1)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

## 当事業年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

1.親会社及び主要株主(会社等の場合に限る。)等

(単位:千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係会社	(株)三井 住友銀行	東京都 千代田区	1,770,996,505	銀行業	(被所有) % 直接 40	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売手数 料	2,740,552	未払 手数料	471,118

- (注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
  - 2.取引条件及び取引条件の決定方針等
    - (1)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

#### 2. 兄弟会社等

(単位:千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
その他の関係 会社の子会社		東京都 千代田区	10,000,000	証券業		投信の販売委託 役員の兼任	子会社株 式の取得	9,877,717	-	-
							委託販売	5,483,224	未払	912,899
							手数料		手数料	

- (注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
  - 2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
    - (1)投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

#### (1株当たり情報)

	前事業年度	当事業年度			
	(自 平成26年4月1日	(自 平成27年4月 1日			
	至 平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)			
1株当たり純資産額	1,810,999.27円	1,981,449.82円			
1株当たり当期純利益金額	109,155.30円	231,066.40円			

- (注) 1. 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
  - 2.1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度		当事業年度	
	(自 平成26年4月1日		(自 平成27年4月1日	
	至	平成27年3月31日)	至 平成28年3月31日)	
1 株当たり当期純利益金額				
当期純利益(千円)		1,925,499	4,076,011	
普通株主に帰属しない金額				
(千円)		-	-	
普通株式に係る当期純利益金額		1,925,499	4,076,011	
(千円)	1,925,499		4,070,011	

期中平均株式数(株)	17,640	17,640

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 5【その他】

#### <更新後>

イ 定款の変更、その他の重要事項

平成28年6月27日に開催された定時株主総会において、監査体制の見直しにより監査役の員数を 2 名増員し6 名以内とする定款の変更が決議されました。

ロ 訴訟事件その他会社に重要な影響を与えることが予想される事実 該当ありません。

#### 第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### <更新後>

## イ 受託会社

(イ)名称 三菱UFJ信託銀行株式会社

(ロ)資本金の額 324,279百万円(平成28年3月末現在)

(ハ)事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関す

る法律に基づき信託業務を営んでいます。

## [参考情報:再信託受託会社の概要]

・ 名称 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 ・ 資本金の額 10,000百万円(平成28年3月末現在)

事業の内容 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関す

る法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### 口 販売会社

(イ)名称	(口)資本金の額	(八)事業の内容
株式会社SBI証券	47,937百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引
カブドットコム証券株式会社	7,196百万円	業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495百万円	

資本金の額は、平成28年3月末現在。

## 第3【その他】

## <更新後>

- 1.目論見書の表紙等にロゴ・マーク、写真、イラスト、図案およびキャッチコピーを採用すること、ファンドの形態および属性、申込みにかかる事項、ユニバーサルデザインフォントマーク、委託会社の金融商品取引業者登録番号、当該目論見書の使用開始日などを記載することがあります。
- 2.目論見書は、目論見書の別称として「投資信託説明書(交付目論見書)」または「投資信託説明書(請求目論見書)」と称して使用することがあります。

三井住友アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

- 3.目論見書に当ファンドの信託約款を掲載すること、および投資信託の財産は受託会社において信託 法に基づき分別管理されている旨を記載することがあります。
- 4.目論見書は、電子媒体等として使用されるほか、インターネット等に掲載されることがあります。
- 5. 有価証券届出書の表紙記載情報を抜粋して、目論見書に記載することがあります。
- 6.目論見書の冒頭または巻末に届出書記載内容に関連する用語集を掲載することがあります。
- 7. 評価機関等から当ファンドに対する評価を取得し、使用することがあります。
- 8.有価証券届出書を個別に提出している複数のファンドの実質的な投資対象資産に共通性がある場合には、当該複数のファンドを一つの投資信託説明書(交付目論見書)で説明することがあります。このため、有価証券届出書に他のファンドの情報を合わせて記載することがあります。
- 9. 当ファンドとスイッチング対象ファンドにかかる投資信託説明書(交付目論見書)を一体のものとして使用することがあります。

## 独立監査人の中間監査報告書

平成.28年9月27日

三井住友アセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員

公認会計士 小澤陽一印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているYOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)の平成28年2月20日から平成28年8月19日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

#### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(為替ヘッジなし)の平成28年8月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成28年2月20日から平成28年8月19日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

#### 利害関係

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計 士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 . 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2 .  $XBRL \vec{r}-9$ は中間監査の対象には含まれていません。

次へ

## 独立監査人の中間監査報告書

平成.28年9月27日

三井住友アセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員

公認会計士 小澤陽一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているYOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)の平成28年2月20日から平成28年8月19日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

#### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、YOURMIRAI フレキシブル・ボンドアロケーション(米ドル円ヘッジ)の平成28年8月19日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成28年2月20日から平成28年8月19日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

#### 利害関係

三井住友アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計 士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

<sup>(</sup>注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2. XBR Lデータは中間監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の監査報告書

平成28年6月17日

三井住友アセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 小 澤 陽 一 印 業務執行社員

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 池ヶ谷 正 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理 状況」に掲げられている三井住友アセットマネジメント株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日ま での第31期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方 針及びその他の注記について監査を行った。

#### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し 適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表 示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友アセットマネジメント株式会社の平成28年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

<sup>(</sup>注) 1 . 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。 2 . X B R L データは監査の対象には含まれていません。